

# 平成 24 年度 第 2 回 区民モニター報告書

「区政運営についての評価等に関するアンケート」



平成 2 5 年 2 月実施

大阪市此花区役所総務課（総合企画）

# も く じ

## 【 】調査の概要

- 1 調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 調査の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3 区民モニターの定数および回答者数・・・・・・・・・・・・・・ 1

## 【 】調査結果について

- 1 あなたは、地域での住民同士の「つながり」や「きずな」について、どうお考えですか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2 お住まいの地域でのご近所づきあいについて、平成24年4月までと比べて、日頃からあいさつや立ち話をする相手が増えたと感じますか。・・・・・・・・・・・・ 4
- 3 平成24年4月までと比べて、地域の広報冊子や、回覧板・掲示板・ホームページなどで、お住まいの地域（主に小学校エリア）で活動している地域団体の活動内容や、会計報告が公表されていることを知る機会が増えましたか。・・・・・・・・・・・・ 6
- 4 あなたは、区民の方が地域活動に参画しやすい環境が整っていると感じますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 5 あなたのお住まいの地域では、地域のまちづくりに関する活動について、地域団体やNPO、企業など様々な団体が連携・協働して進められていると感じますか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 6 あなたは、これまでに地域活動に取組んだことがありますか。・・・・・・・・・・・・ 12
- 7 あなたのお住まいの地域の活動において、コーディネーターやファシリテーターのできる人材が活躍していると感じますか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 8 あなたは、コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスという言葉をご存知でしたか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

- 9 コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスが、地域で継続的に展開されていくことで、地域の活性化や地域の利益の増大につながるといった、意義やメリットをご存知でしたか。…………… 1 6
- 1 0 あなたは、此花区で、どのような特色のある施策・事業（例えば津波避難対策や健康体操、けん玉による地域の活性化など）が行われているか知っていますか。…………… 1 7
- 1 1 あなたは、此花区長の顔や名前（姓のみで結構です）を知っていますか。…………… 1 8
- 1 2 あなたは、区政に関する情報が、区民に届けられていると思いますか。…………… 2 0
- 1 3 あなたは、区民の多様な意見やニーズが、区役所に届いていると感じますか。…………… 2 2
- 1 4 あなたは、区政運営について、計画段階から区民の対話や協働によって進められていると感じますか…………… 2 4
- 1 5 あなたは、区政運営について、区民による多様な評価が行われ、それが区民に届いていると感じますか。…………… 2 6
- 1 6 あなたは、地域活動を支援する中間支援組織のことを知っていますか。…………… 2 8
- 1 7 【平成24年8月以降に、此花区役所を訪れたことのある方にお聞きします。】  
あなたは、来庁者への案内等此花区役所の窓口業務について、サービスがよいと感じましたか。あなたのお住まいの地域の活動において、コーディネーターやファシリテーターのできる人材が活躍していると感じますか…………… 3 0
- 1 8 【平成24年8月以降に、此花区役所へ相談や要望を行った方にお聞きします。】  
あなたは、此花区役所が、市民からの相談や要望に対し、適切に対応していると感じますか。あなたは、コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスという言葉をご存知でしたか。…………… 3 2
- 1 9 あなたは、此花区役所で、防災など危機事象ごとの計画やマニュアルが作成されていることを知っていますか。…………… 3 4

- 2 0 あなたは、此花区役所で、来庁者への案内や証明書発行をはじめとする窓口サービスを、平成24年4月以降、利用されたことがありますか。…………… 3 5
- 2 1 あなたは、来庁者の案内や証明書発行をはじめとする窓口業務について、平成24年4月以降、サービスの向上が図られていると感じますか。…………… 3 6
- 2 2 あなたは、此花区役所の効率的な業務運営に向け、取り組みが進められていると感じますか。…………… 3 7
- 2 3 あなたは、「市政改革プラン」をご存知ですか。…………… 3 8
- 2 4 【23で「1.内容を知っている」「2.名前を知っている程度」と回答された方にお聞きします。】あなたは、「市政改革プラン」について、何でお知りになりましたか。…………… 3 9
- 2 5 【25は、24で「1.広報紙」「2.大阪市ホームページ」「3.冊子」「4.リーフレット」をいずれか1つでも回答された方にお聞きします。】  
あなたは、「市政改革プラン」について、わかりやすい情報発信が行われていると思いますか。あなたは、区政運営について、区民による多様な評価が行われ、それが区民に届いていると感じますか…………… 4 1
- 2 6 あなたは、平成24年4月以降に実施された、地域のコミュニティ事業に参加されましたか。…………… 4 2
- 2 7 【27は、26で「1.参加した」と回答された方にお聞きします。】  
あなたが参加した事業は、満足できる内容でしたか。【平成24年8月以降に、此花区役所を訪れたことのある方にお聞きします。】  
あなたは、来庁者への案内等此花区役所の窓口業務について、サービスがよいと感じましたか。あなたのお住まいの地域の活動において、コーディネートやファシリテートのできる人材が活躍していると感じますか…………… 4 3
- 2 8 【問28は、問26で「2.参加しなかった」と回答された方にお聞きします。】  
問28 参加しなかった理由は次のうちどれですか。(複数回答可) …… 4 4
- 2 9 現在、地域の方々がやっている活動の中で、今後も必要と思うものはどれですか。…………… 4 5
- 「区政運営についての評価等に関するアンケート」…………… 4 6

## 【 】調査の概要

### 1 調査の目的

大阪市では、区長のリーダーシップのもとで区政運営の一層の充実を図るため、区民に対する情報発信や区役所における窓口サービスなど、各区に共通する業務について、区民モニターアンケートを実施し、その結果をもとに区役所の格付けを行います。あわせて、平成24年7月に策定した市政改革プランを円滑に推捗させるため、同プランの認知度を把握するためのアンケートを実施します。また、大阪市では、地域の課題の解決や、地域コミュニティの活性化を目的としている事業に対して補助金を交付していますが、地域コミュニティの活性化をさらに進めるための現状把握を行うために、アンケート調査を実施します。

### 2 調査の実施状況

調査期間：平成25年2月8日～平成25年2月22日

方 法：郵送及び電子申請アンケートシステム

対 象：区民モニター登録者（410名）

回 答 数：329票（なお、各質問の有効回答をn = 329と表記する）

回 答 率：80.4%

### 3 区民モニターの定数

		区民モニターの数		
		男	女	計
計		175	235	410
年齢別	29歳以下	11	33	44
	30歳代	36	62	98
	40歳代	40	44	84
	50歳代	34	32	66
	60歳代	33	35	68
	70歳以上	21	29	50

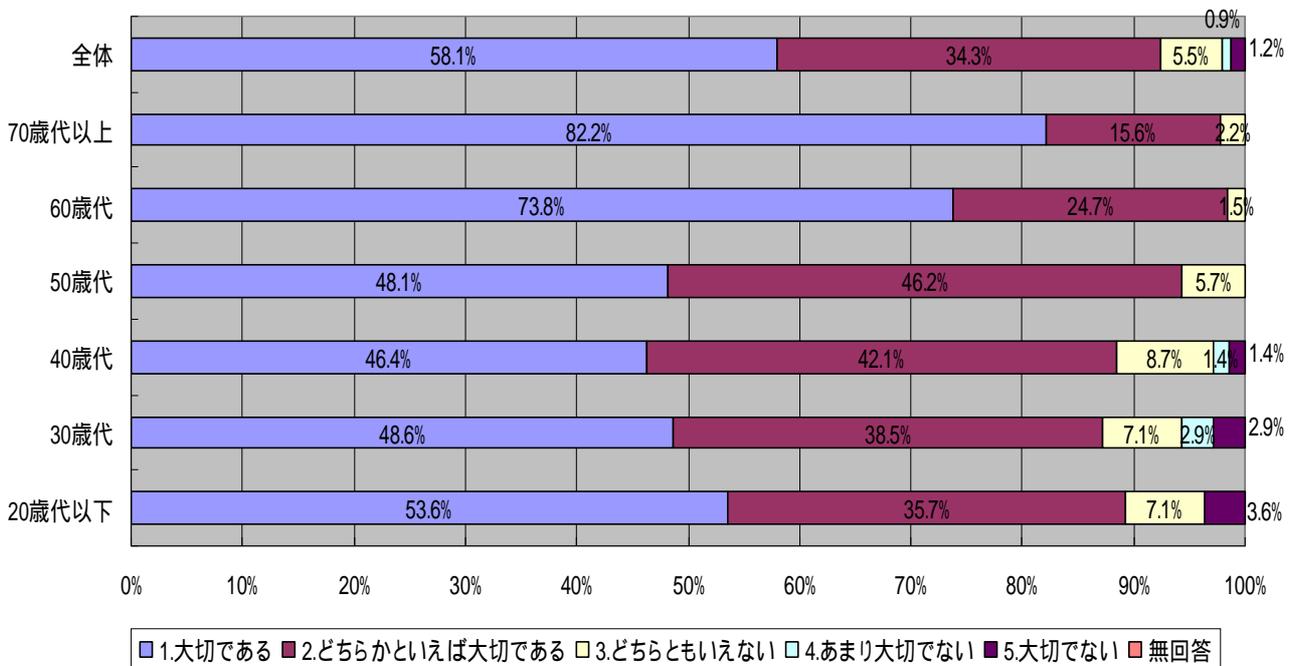
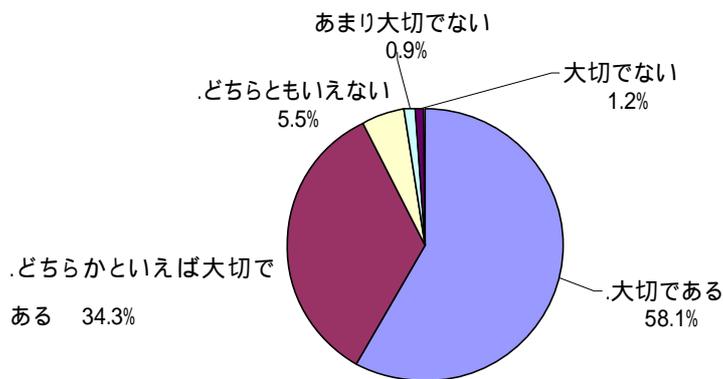
参考：各設問のnについては、回答対象者、【 】については回答数です。

【 】調査結果について

問1 あなたは、地域での住民同士の「つながり」や「きずな」について、どうお考えですか。

1. 大切である	58.1%	【191】
2. どちらかといえば大切である	34.3%	【113】
3. どちらともいえない	5.5%	【18】
4. あまり大切でない	0.9%	【3】
5. 大切でない	1.2%	【4】

n = 329



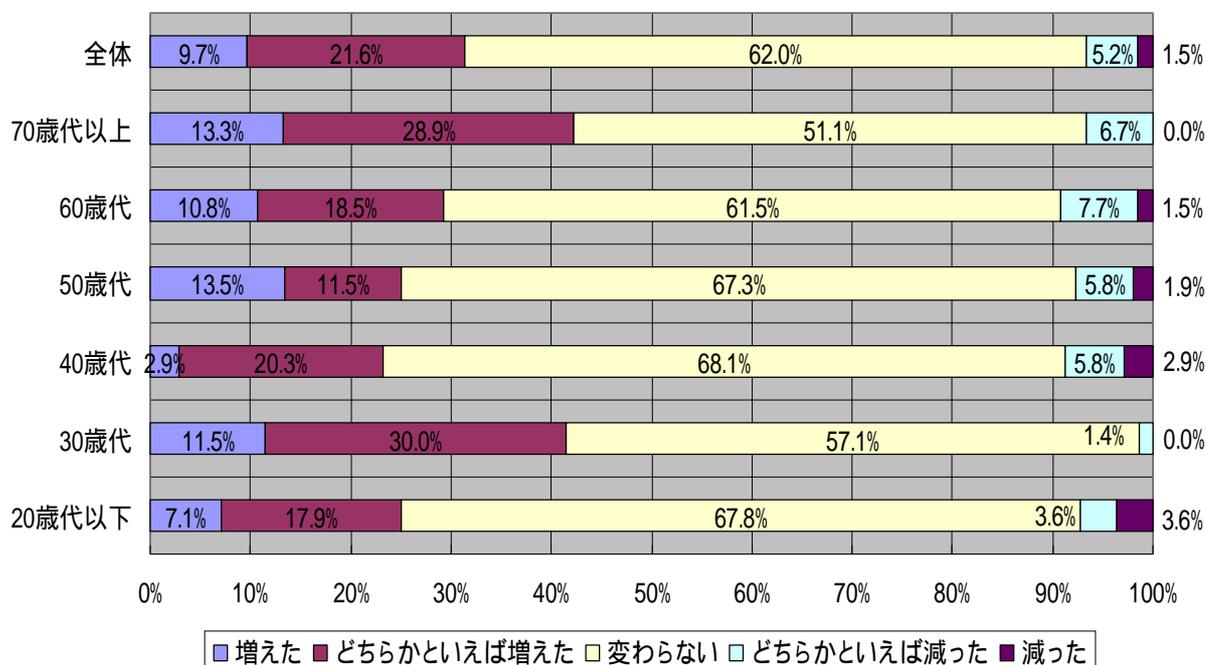
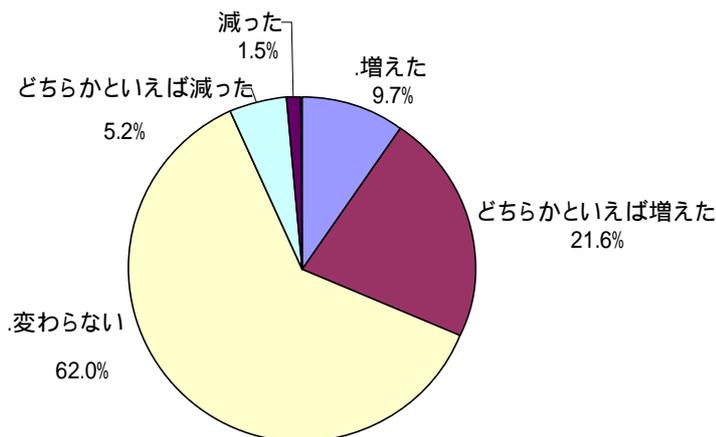
#### 【分析・コメント】

「どちらかといえば大切である」(34.3%)又は「大切である」(58.1%)の割合(92.4%)は、「どちらともいえない」(5.5%)又は「大切でない」(1.2%)又は「あまり大切でない」(0.9%)の割合(7.6%)を大きく上回っており、ほとんどの方が地域での住民同士のつながりやきずなの大切さを感じていることがうかがえます。

問2 お住まいの地域でのご近所づきあいについて、平成24年4月までと比べて、日頃からいさつや立ち話をする相手が増えたと感じますか。

1. 増えた	9.7%	【32】
2. どちらかといえば増えた	21.6%	【71】
3. 変わらない	62.0%	【204】
4. どちらかといえば減った	5.2%	【17】
5. 減った	1.5%	【5】

n = 329



**【分析・コメント】**

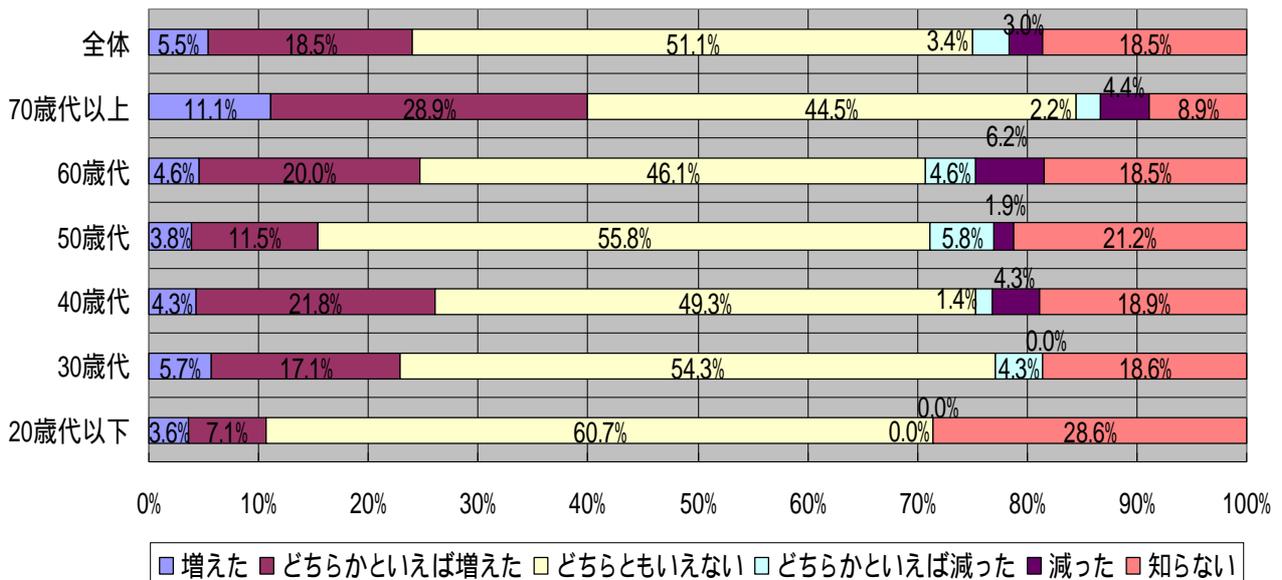
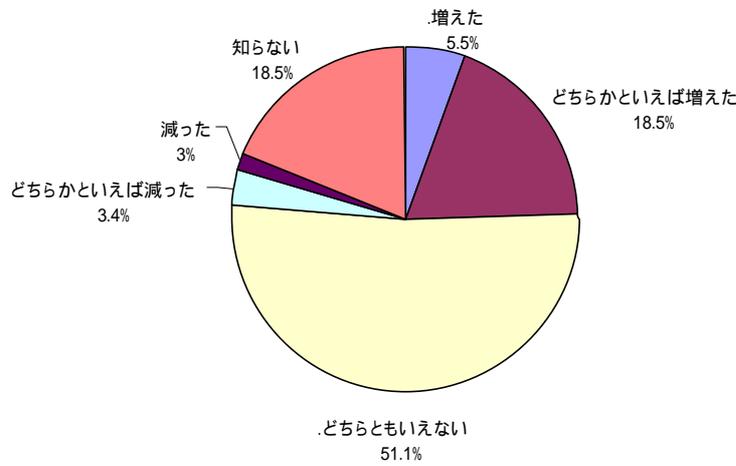
「増えた」(9.7%)又は「どちらかといえば増えた」(21.6%)の割合(31.3%)は、「減った」(1.5%)又は「どちらかといえば減った」(5.2%)の割合(6.7%)を大きく上回っています。

【平成24年度此花区運営方針：住んでいる地域で、日頃から話をする相手が増えたと感じている区民の割合 60%以上(目標年次：26年度)】

問3 平成24年4月までと比べて、地域の広報冊子や、回覧板・掲示板・ホームページなどで、お住まいの地域（主に小学校エリア）で活動している地域団体の活動内容や、会計報告が公表されていることを知る機会が増えましたか。

1. 増えた	5.5%	【18】
2. どちらかといえば増えた	18.5%	【61】
3. どちらともいえない	51.1%	【168】
4. どちらかといえば減った	3.4%	【11】
5. 減った	3.0%	【10】
6. 知らない	18.5%	【61】

n = 329



【分析・コメント】

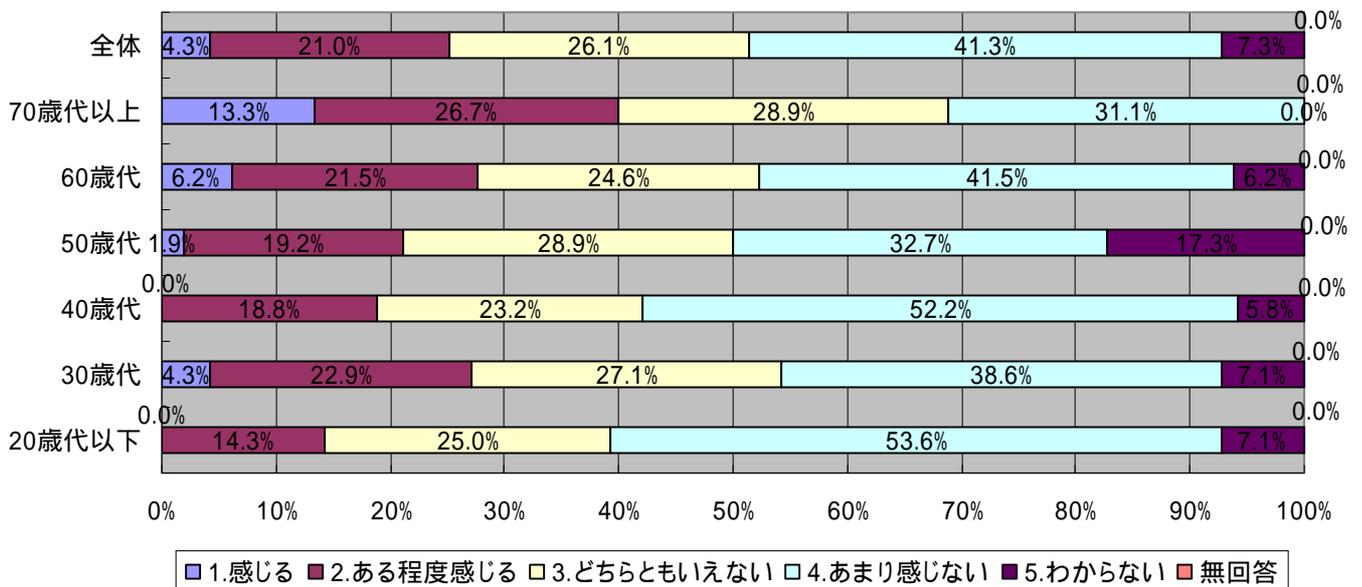
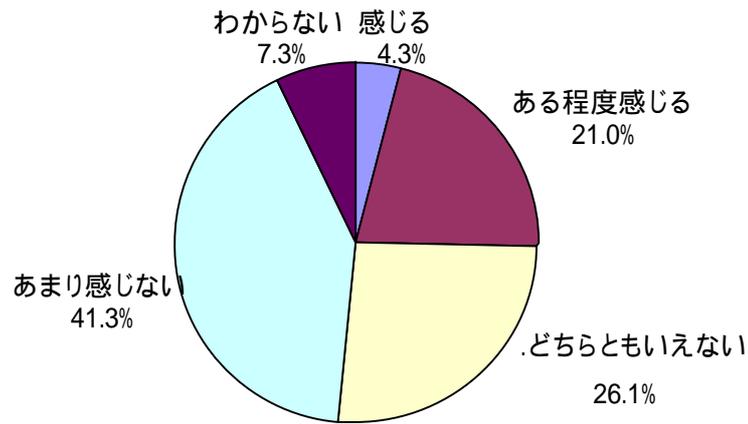
「増えた」(5.5%)又は「どちらかといえば増えた」(18.5%)の割合(24.0%)は「減った」(3.0%)又は「どちらかといえば減った」(3.4%)の割合(6.4%)を大きく上回っています。

【平成 24 年度此花区運営方針：住んでいる地域で、地域団体の活動内容や会計の状況を知る機会が増えたと感じている区民の割合 60%以上（目標年次：26 年度）】

問4 あなたは、区民の方が地域活動に参画しやすい環境が整っていると感じますか。

1.感じる	4.3%	【14】
2.ある程度感じる	21.0%	【69】
3.どちらともいえない	26.1%	【86】
4.あまり感じない	41.3%	【136】
5.わからない	7.3%	【24】

n = 329



**【分析・コメント】**

「感じる」(4.3%)又は「ある程度感じる」(21.0%)の割合(25.0%)は、「あまり感じない」(41.3%)を大きく下回っている現状がうかがえます。

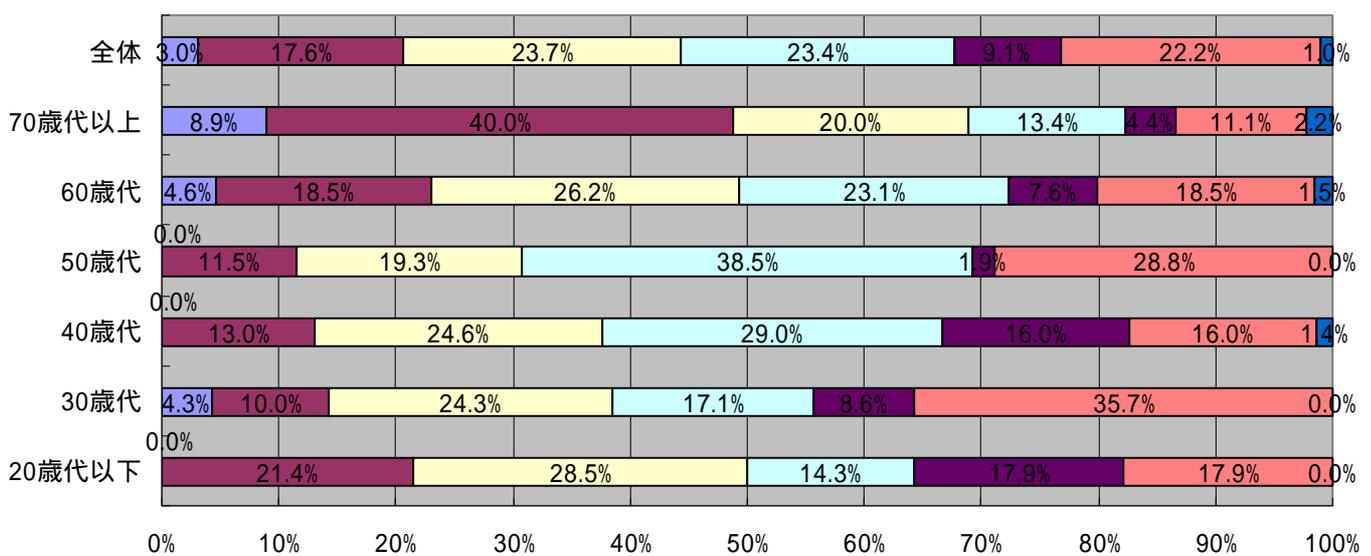
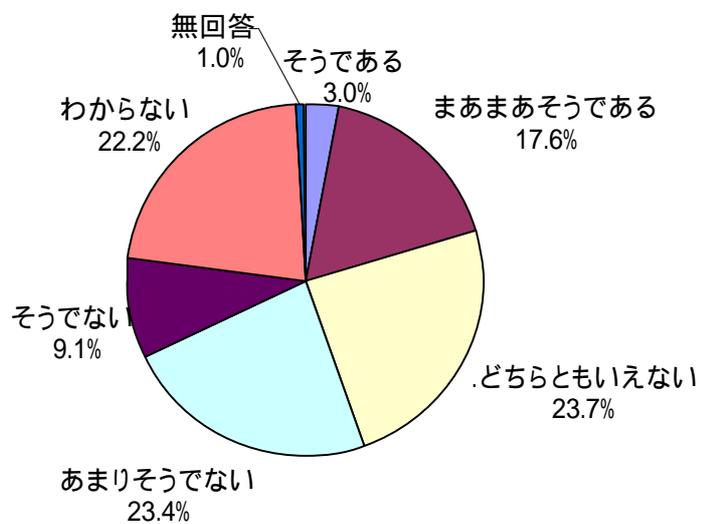
年代別に見ると、70歳代以上の「感じる」(13.3%)又は「ある程度感じる」(26.7%)の割合(40.0%)が他の年代に比べて高いことがうかがえます。

【平成24年度此花区運営方針:地域活動を始めたいときにどうすればよいかなど地域活動に参画しやすい環境が整っていると感じている区民の割合 60%以上(目標年次:26年度)】

問5 あなたのお住まいの地域では、地域のまちづくりに関する活動について、地域団体やNPO、企業など様々な団体が連携・協働して進められていると感じますか。

1.  so である	3.0%【10】
2.  まあまあ so である	17.6%【58】
3.  どちらとも いえない	23.7%【78】
4.  あまり so でない	23.4%【77】
5.  so でない	9.1%【30】
6.  わからない	22.2%【73】
無回答	1.0%【3】

n = 329



■ 1. so である ■ 2. まあまあ so である □ 3. どちらとも いえない □ 4. あまり so でない ■ 5. so でない ■ 6. わからない ■ 7. 無回答

**【分析・コメント】**

「**そうである**」(3.0%)又は「**まあまあそうである**」(17.6%)の割合(20.6%)は、「**どちらともいえない**」(23.7%)及び「**あまりそうでない**」(23.4%)の割合(47.1%)を下回っています。

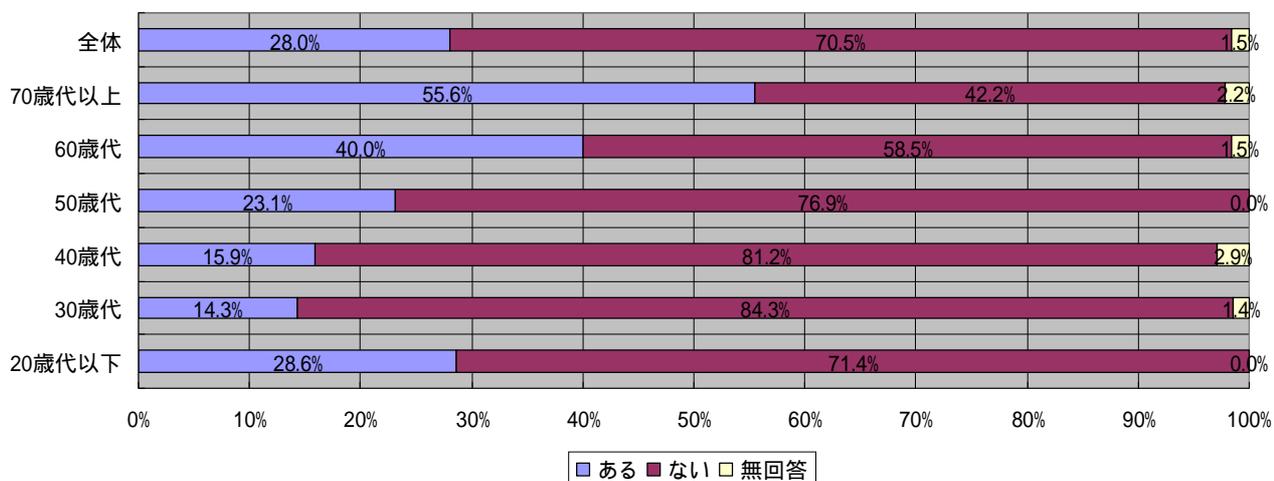
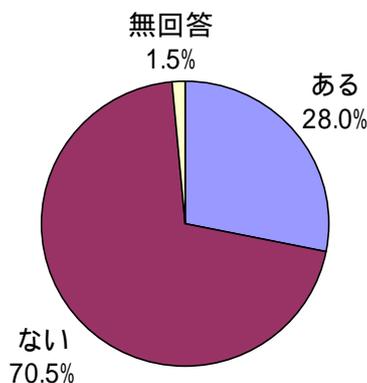
年代別に見ると、70歳代以上における「**そうである**」(8.9%)又は「**まあまあそうである**」(40.0%)の割合(48.9%)が他の年代に比べて高いことがうかがえます。

【平成24年度此花区運営方針：地域のまちづくりに関する活動が様々な活動主体の連携・協働により進められていると感じる区民の割合 60%以上(目標年次：26年度)】

問6 あなたは、これまでに地域活動に取り組んだことがありますか。

1. ある	28.0%	【92】
2. ない	70.5%	【232】
無回答	1.5%	【5】

n = 329



【分析・コメント】

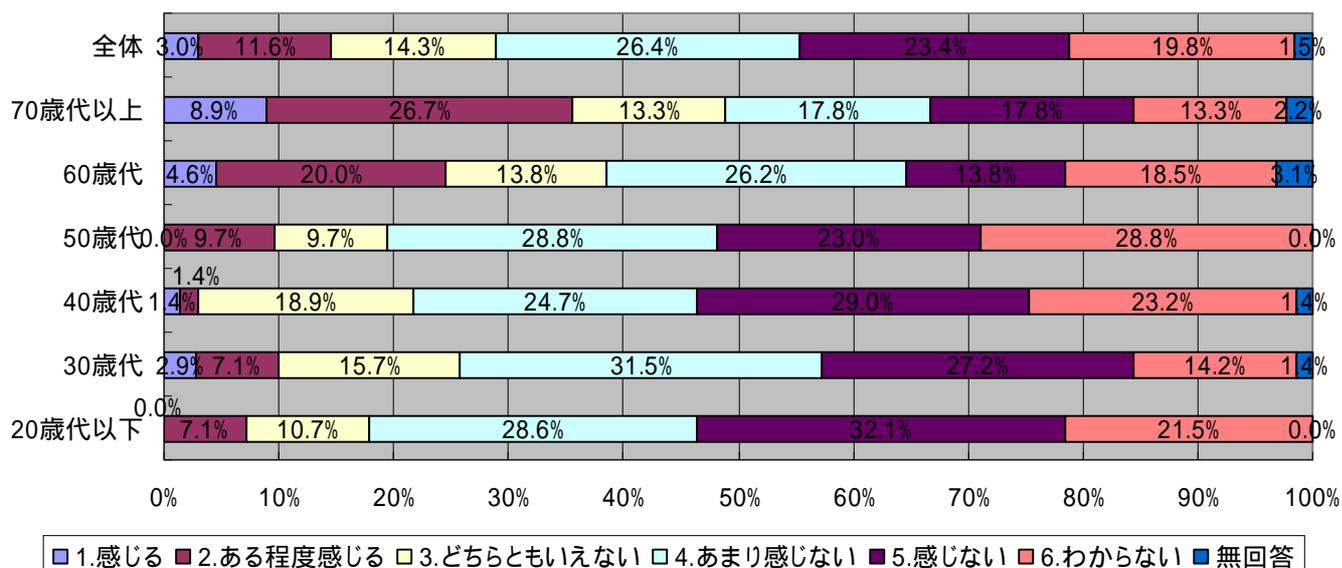
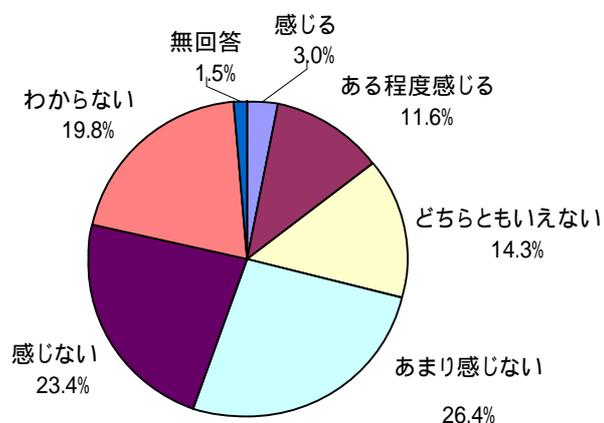
「ない」(70.5%)と回答された方が7割以上を占め、「ある」と回答された方(28.0%)を大きく上回っています。

年代別に見ると、60歳代(40.0%)、70歳代以上(55.6%)、20歳代以下(28.6%)の「ある」の割合は他の年代を上回っており、30歳代(14.3%)、40歳代(15.9%)及び50歳代(23.1%)の割合が低いことから、20歳代以下を除き、年代が高くなるにつれ地域活動に取り組んだ経験をお持ちの割合が高いことがうかがえます。

問7 あなたのお住まいの地域の活動において、コーディネートやファシリテートのできる人材が活躍していると感じますか。

1.感じる	3.0%【10】
2.ある程度感じる	11.6%【38】
3.どちらともいえない	14.3%【47】
4.あまり感じない	26.4%【87】
5.感じない	23.4%【77】
6.わからない	19.8%【65】
無回答	1.5%【5】

n = 329



【分析・コメント】

「感じる」(3.0%)又は「ある程度感じる」(11.6%)の割合(14.6%)は、「感じない」(23.4%)又は「あまり感じない」(26.4%)の割合(49.8%)を下回っています。

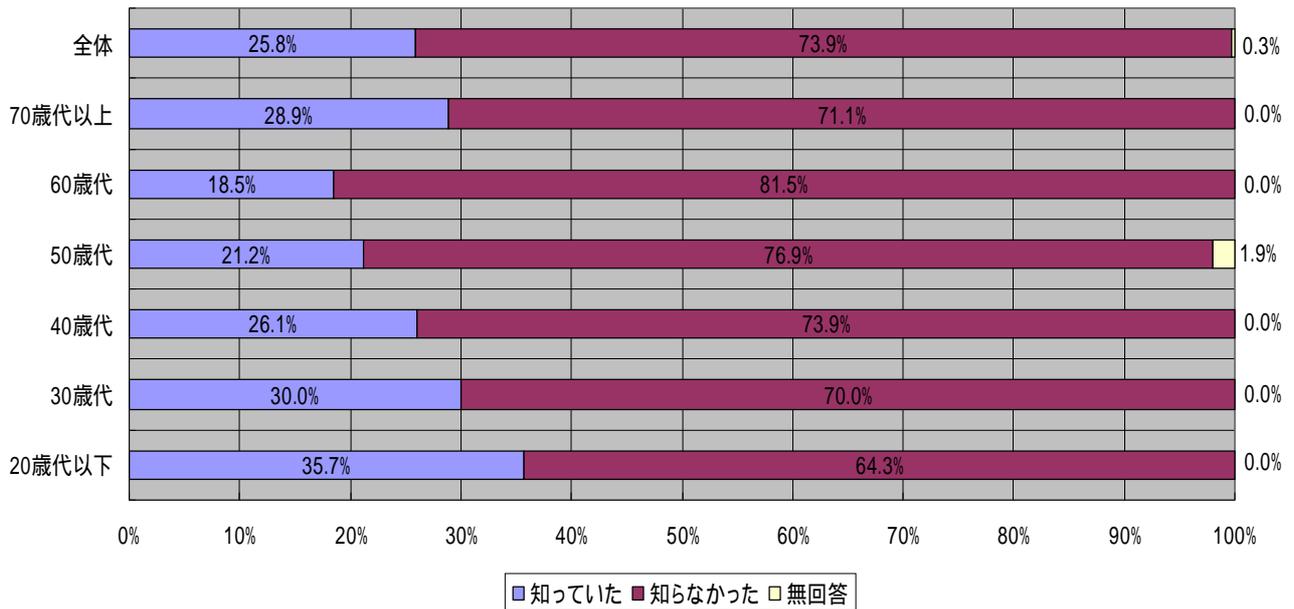
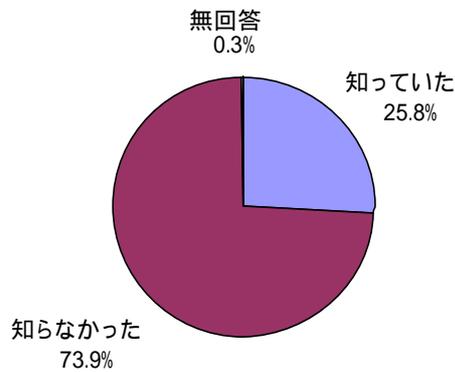
そのような中、年代別に見ると、70歳代以上の「感じる」(8.9%)又は「ある程度感じる」(26.7%)の割合(35.6%)及び、60歳代の「感じる」(4.6%)又は「ある程度感じる」(20.0%)の割合(24.6%)が比較的高いことがうかがえます。

【平成24年度此花区運営方針：地域の活動において、ファシリテーション能力やコーディネート力などを持った人材が活躍していると感じている区民の割合 60%以上(目標年次：26年度)】

問 8 あなたは、コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスという言葉をご存知でしたか。

1. 知っていた	25.8%	【 85 】
2. 知らなかった	73.9%	【 243 】
無回答	0.3%	【 1 】

n = 329



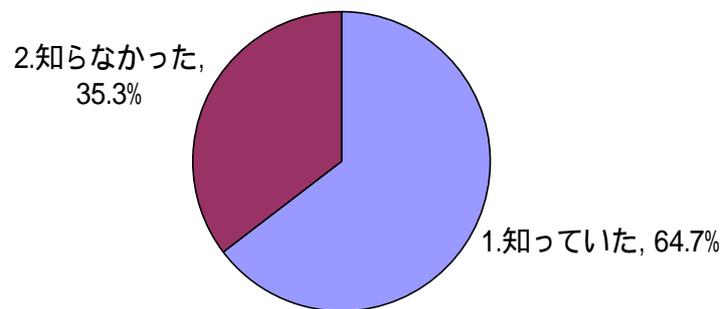
【分析・コメント】

「知っていた」(25.8%)の割合が「知らなかった」(73.9%)の割合を大きく下回っています。  
 年代別に見ると、70歳代以上を除き、年代が高くなるにつれ「知らなかった」の占める割合が高いことがうかがえます。

問9 コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスが、地域で継続的に展開されていくことで、地域の活性化や地域の利益の増大につながるといった、意義やメリットをご存知でしたか。

1. 知っていた	64.7%【55】
2. 知らなかった	35.2%【30】

n = 85



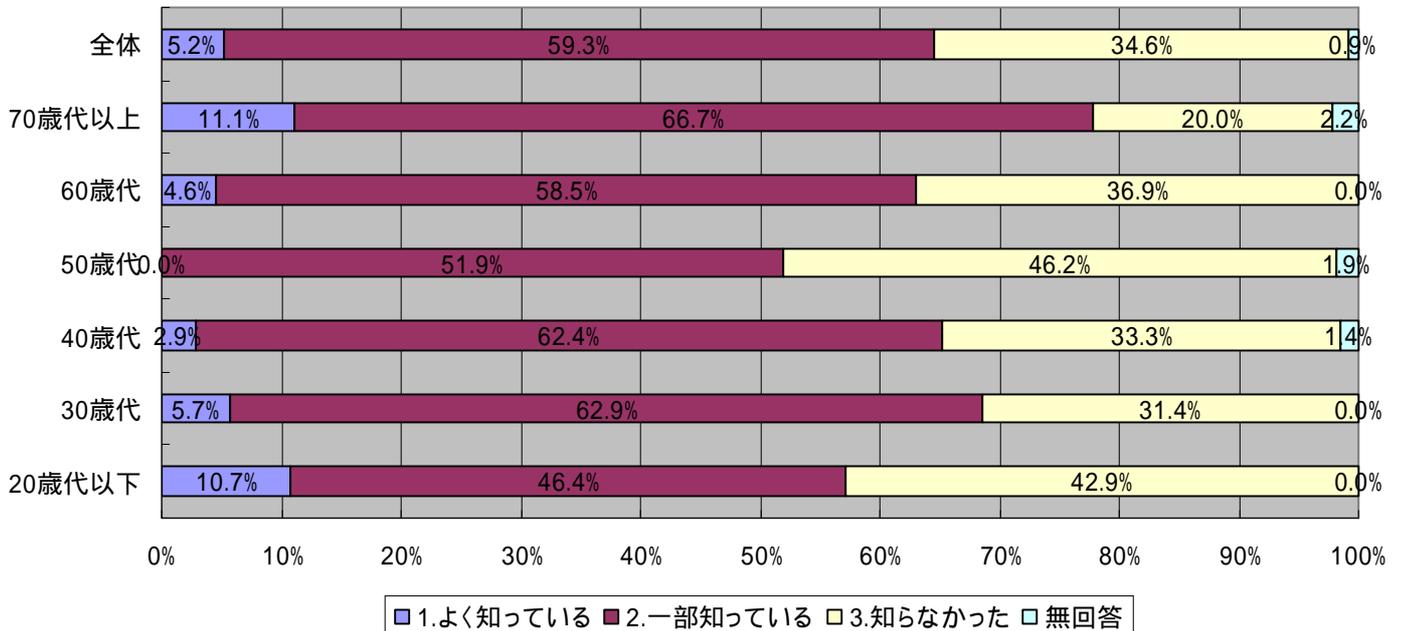
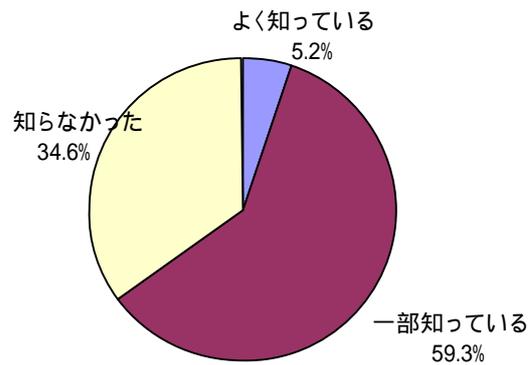
【分析・コメント】

「知っていた」(64.7%)と回答された方が「知らなかった」(35.2%)と回答された方を上回っています。

【平成24年度此花区運営方針：コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスの意義やメリットを知っている人の割合 60%以上(目標年次：26年度)】

問10 あなたは、此花区で、どのような特色のある施策・事業（例えば津波避難対策や健康体操、けん玉による地域の活性化など）が行われているか知っていますか。

1.よく知っている	5.2%	【17】
2.一部知っている	59.3%	【195】
3.知らなかった	34.6%	【114】
無回答	0.9%	【3】



【分析・コメント】

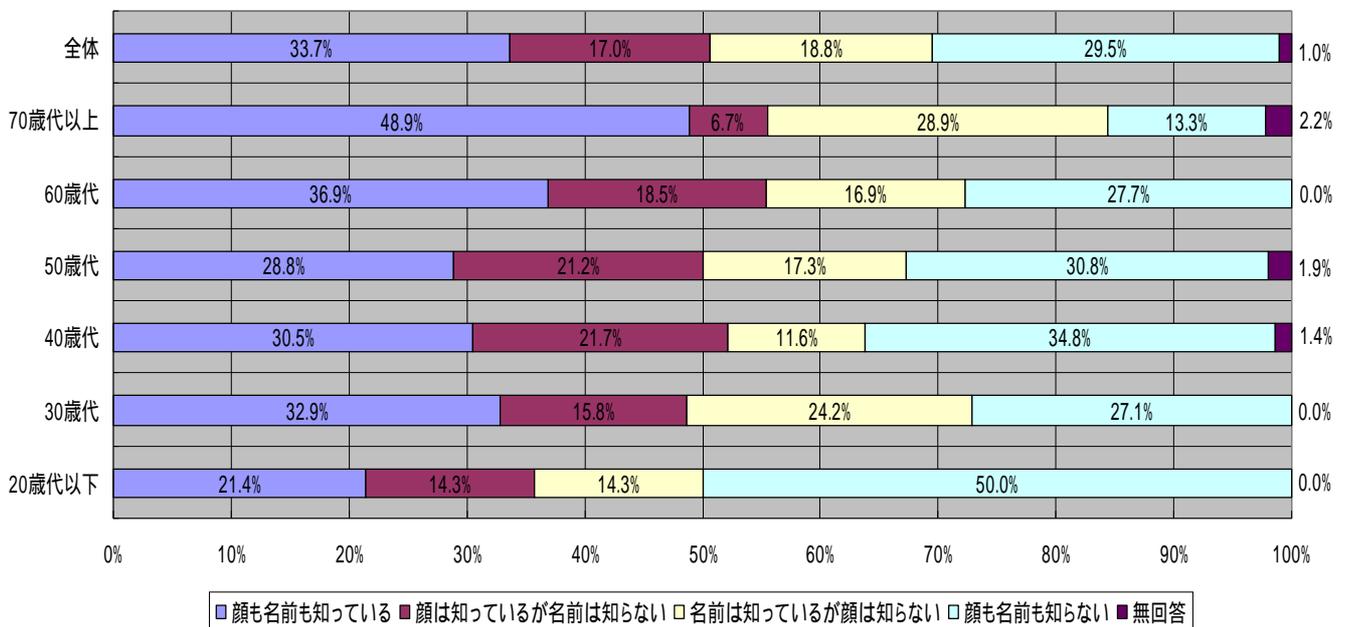
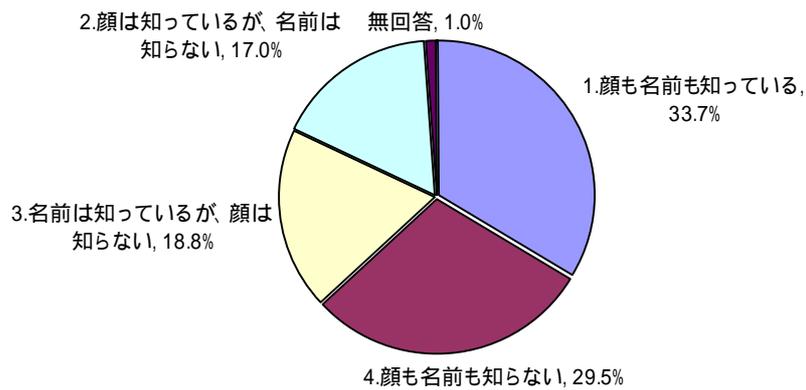
「よく知っている」(5.2%)又は「一部知っている」(59.3%)の割合(64.5%)が「知らなかった」(34.6%)の割合を上回っています。

【平成24年度此花区運営方針：公募区長により基礎自治に関して、特色ある施策・事業が展開されていると感じている区民の割合 80%以上(目標年次：26年度)】

問 1 1 あなたは、此花区長の顔や名前（姓のみで結構です）を知っていますか。

1. 顔も名前も知っている	33.7%	【111】
2. 顔は知っているが、名前は知らない	17.0%	【56】
3. 名前は知っているが、顔は知らない	18.8%	【62】
4. 顔も名前も知らない	29.5%	【97】
無回答	1.0%	【3】

n = 329



【分析・コメント】

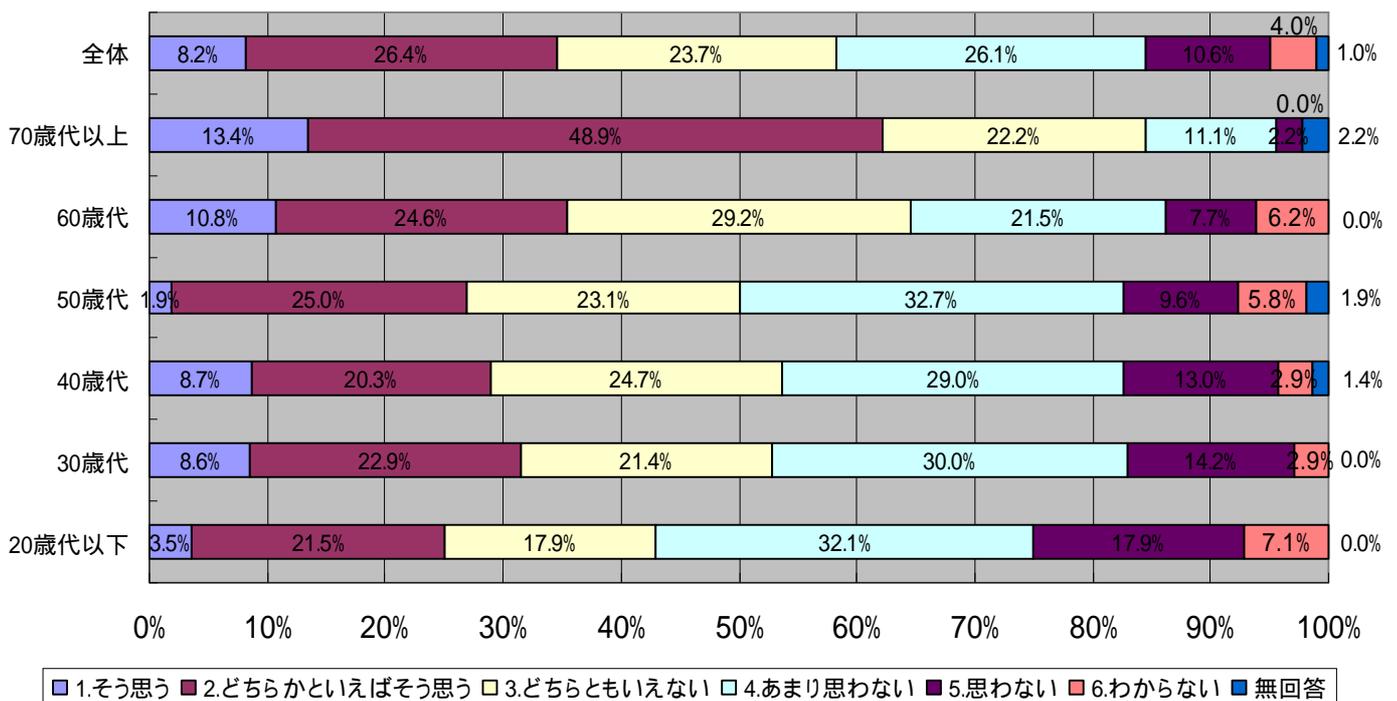
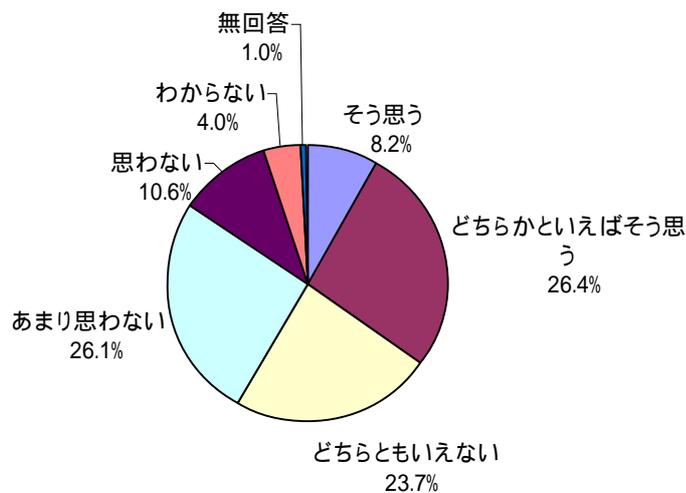
「顔も名前も知っている」(33.7%)の割合が「顔も名前も知らない」(29.5%)の割合を上回っており、次いで、「名前は知っているが、顔は知らない」(18.8%)、「顔は知っているが、名前は知らない」(17.0%)の順に高い割合を占めています。

【平成 24 年度此花区運営方針：区長の顔や名前を知っている区民の割合 60%以上(目標年次：26 年度)】

問12 あなたは、区政に関する情報が、区民に届けられていると思いますか。

1. そう思う	8.2%【27】
2. どちらかといえばそう思う	26.4%【87】
3. どちらともいえない	23.7%【78】
4. あまり思わない	26.1%【86】
5. 思わない	10.6%【35】
6. わからない	4.0%【13】
無回答	1.0%【3】

n = 329



#### 【分析・コメント】

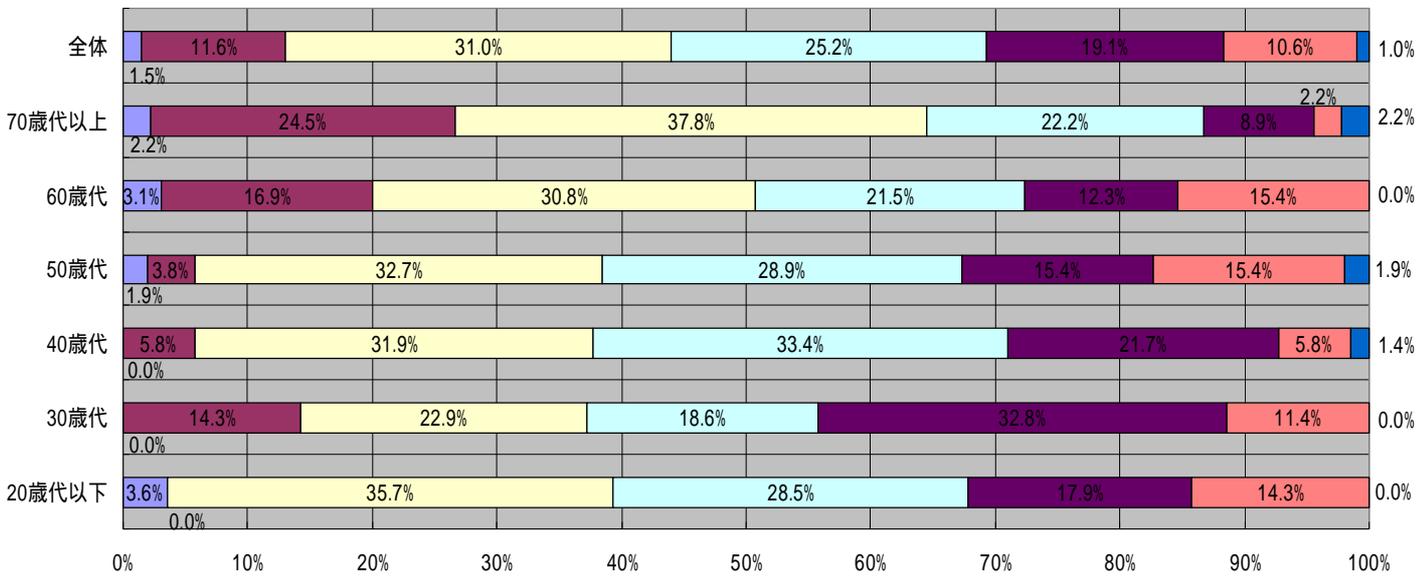
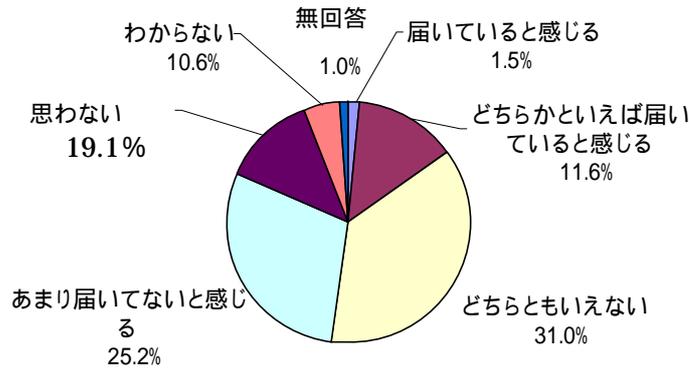
「そう思う」(8.2 %)又は「どちらかといえばそう思う」(26.4 %)の割合(34.6%)は、「あまり思わない」(26.1 %)又は「思わない」(10.6 %)の割合(36.7%)を下回っています。

年代別に見ると、70歳代以上における「そう思う」(13.4%)又は「どちらかといえばそう思う」(48.9%)の割合(62.3%)が他の年代に比べ高くなっています。

問13 あなたは、区民の多様な意見やニーズが、区役所に届いていると感じますか。

1.届いていると感じる	1.5%	【5】
2.どちらかといえば届いていると感じる	11.6%	【38】
3.どちらともいえない	31.0%	【102】
4.あまり届いていないと感じる	25.2%	【83】
5.思わない	19.1%	【63】
6.わからない	10.6%	【35】
無回答	1.0%	【3】

n = 329



■ 届いていると感じる ■ どちらかといえば届いていると感じる □ どちらともいえない □ あまり届いていないと感じる ■ 届いているとは感じない ■ わからない ■ 無回答

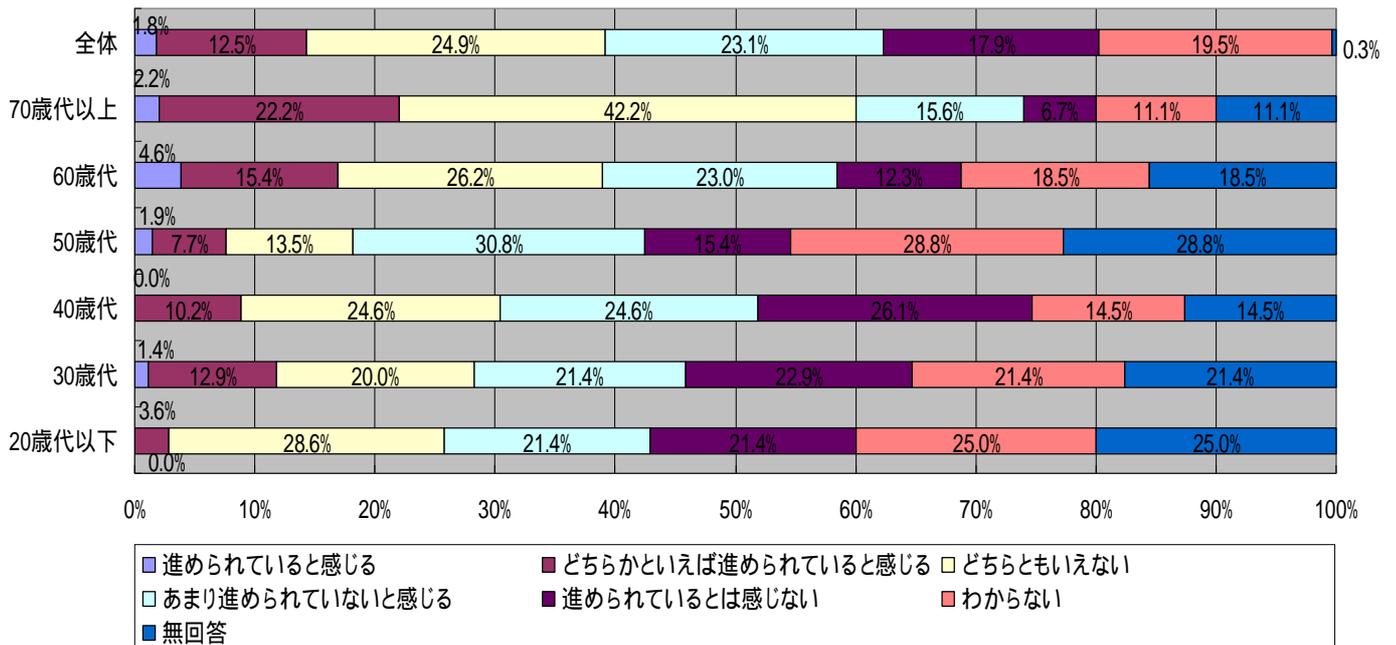
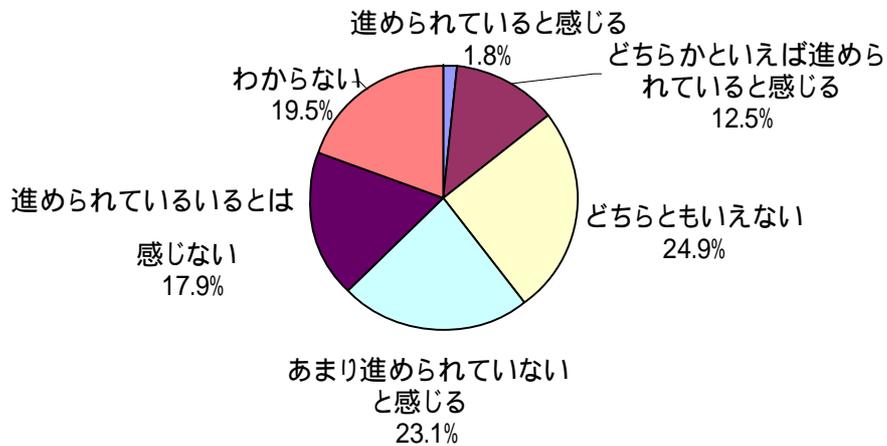
【分析・コメント】

「届いていると感じる」(1.5 %)又は「どちらかといえば届いていると感じる」(11.6 %)の割合(13.1%)が、「あまり届いていないと感じる」(25.2%)又は「思わない」(19.1 %)の割合(44.3%)を下回っています。

問 1 4 あなたは、区政運営について、計画段階から区民の対話や協働によって進められていると感じますか

1. 進められていると感じる	1.8%	【6】
2. どちらかといえば進められていると感じる	12.5%	【41】
3. どちらともいえない	24.9%	【82】
4. あまり進められていないと感じる	23.1%	【76】
5. 進められているとは感じない	17.9%	【59】
6. わからない	19.5%	【64】
無回答	0.3%	【1】

n = 329



【分析・コメント】

「どちらかといえば進められていると感じる」(12.5%)又は「進められていると感じる」(1.8%)の割合(14.3%)は、「あまり進められていないと感じる」(23.1%)又は「進められているとは感じない」(17.9%)の割合(41%)を下回っていることがわかりました。

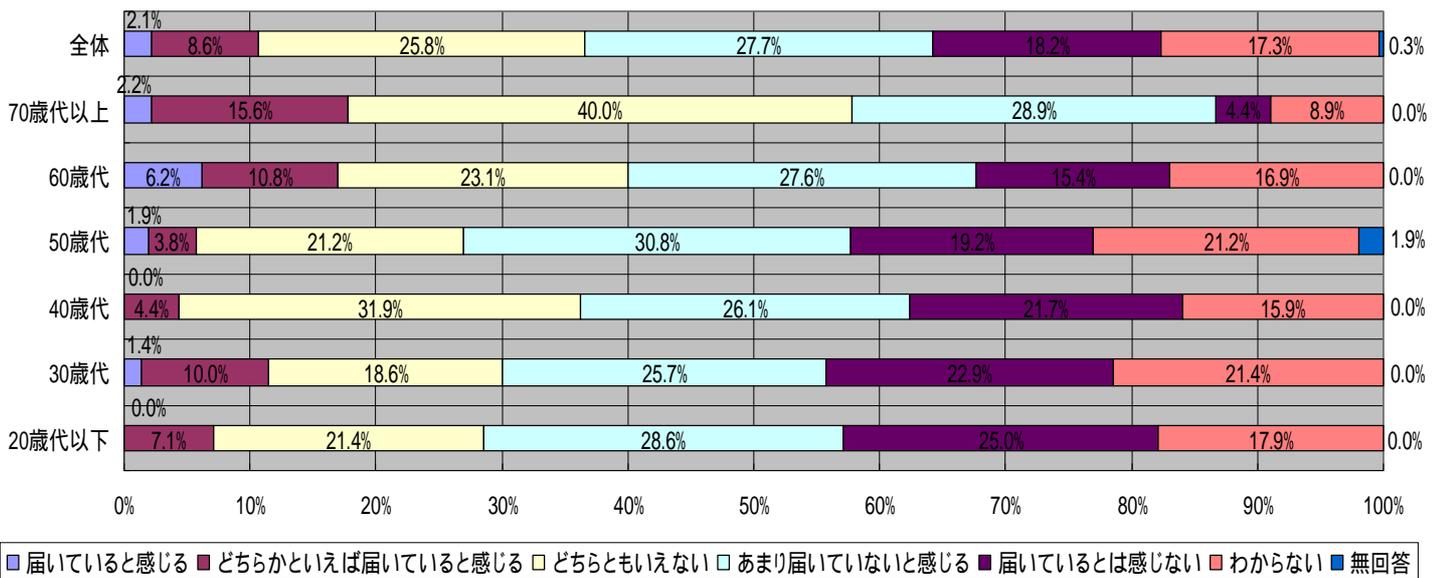
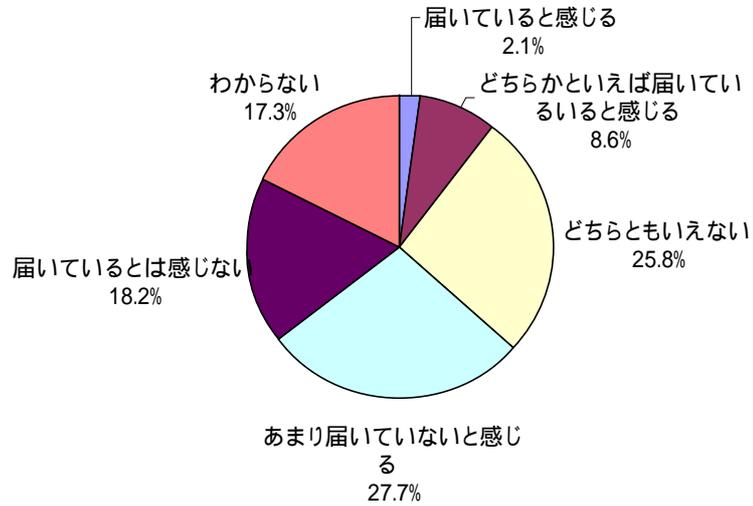
年代別に見ると、60歳代及び70歳代以上における「進められていると感じる」又は「どちらかといえば進められていると感じる」の割合が高いことがうかがえます。

【平成24年度此花区運営方針：区政運営について、計画段階から区民との対話や協働により進められていると感じる区民の割合 80%以上(目標年次：26年度)】

問15 あなたは、区政運営について、区民による多様な評価が行われ、それが区民に届いていると感じますか。

1. 届いていると感じる	2. 1% 【7】
2. どちらかといえば届いていると感じる	8. 6% 【28】
3. どちらともいえない	25. 8% 【85】
4. あまり届いていないと感じる	27. 7% 【91】
5. 届いているとは感じない	18. 2% 【60】
6. わからない	17. 3% 【57】
無回答	0. 3% 【1】

n = 329



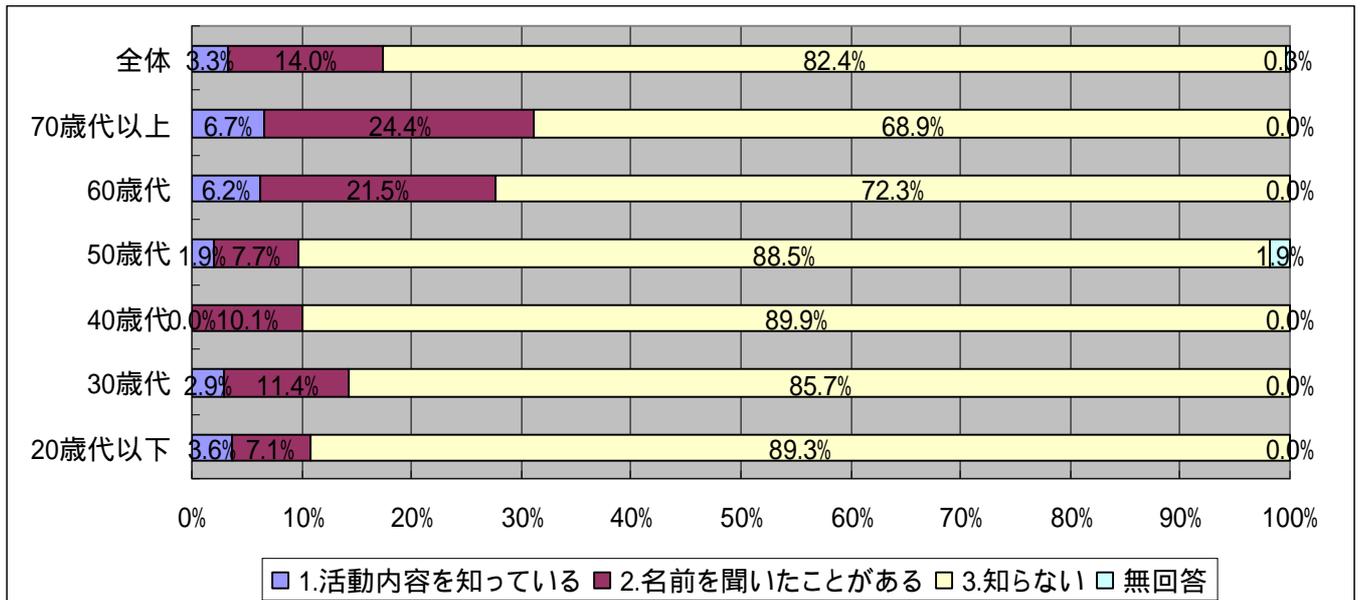
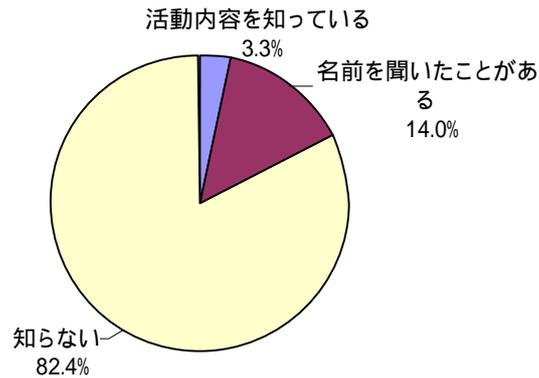
【分析・コメント】

「届いていると感じる」(2.1 %)又は「どちらかといえば届いていると感じる」(8.6 %)の割合(10.7%)は、「あまり届いていないと感じる」(27.7%)又は「届いているとは感じない」(18.2 %)の割合(45.9%)を下回っています。

問16 あなたは、地域活動を支援する中間支援組織のことを知っていますか。

1. 活動内容を知っている	3.3%	【11】
2. 名前を聞いたことがある	14.0%	【46】
3. 知らない	82.4%	【271】
無回答	0.3%	【1】

n = 329



【分析・コメント】

「名前を聞いたことがある」(14.0%)又は「活動内容を知っている」(3.3%)の割合(17.3%)は「知らない」(82.4%)の割合を大きく下回っています。

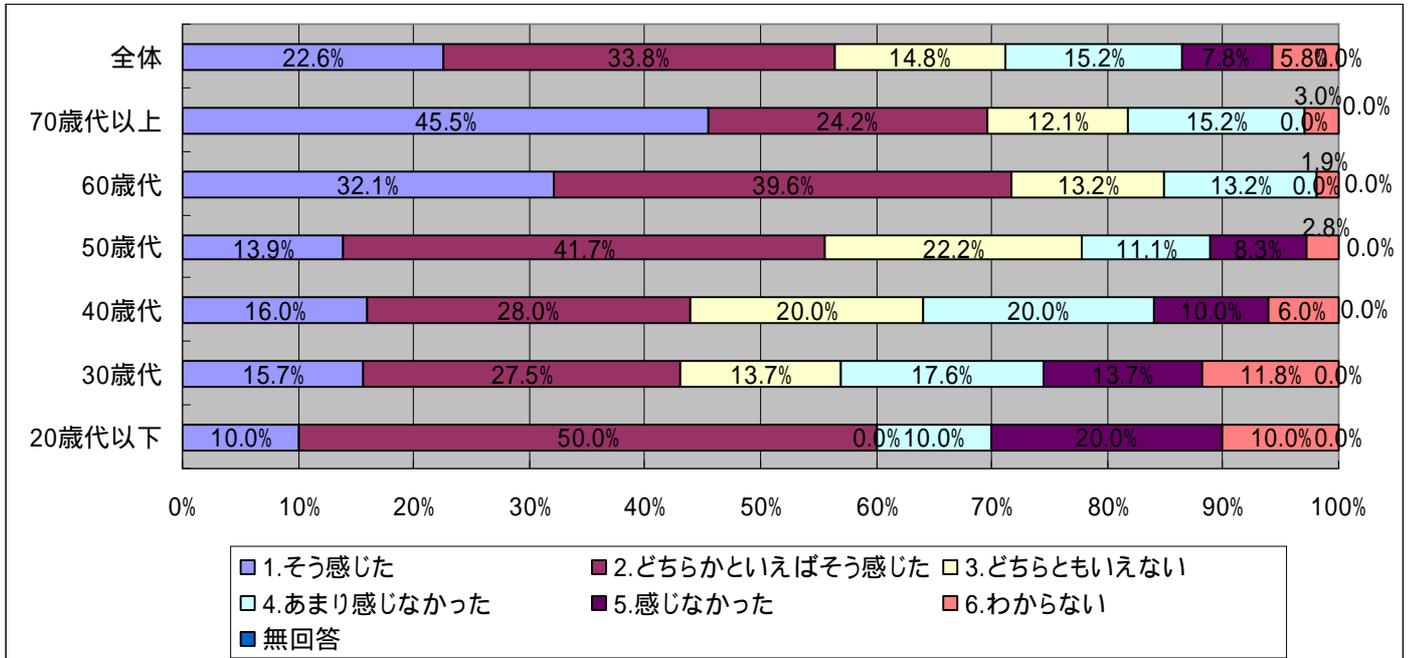
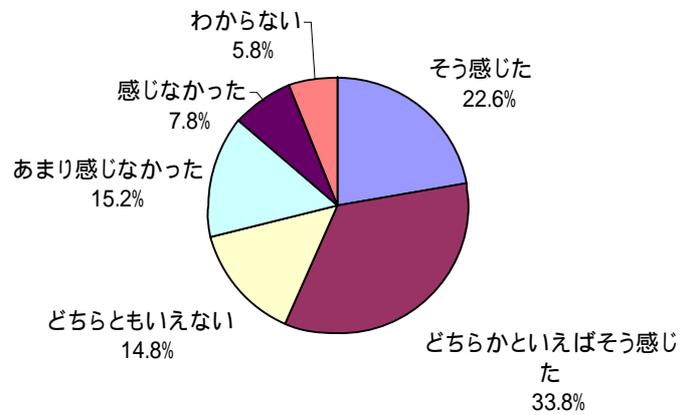
年代別に見ると、60歳代及び70歳代以上における「活動内容を知っている」又は「名前を聞いたことがある」の割合が比較的高いことがうかがえます。

【問17は、平成24年8月以降に、此花区役所を訪れたことのある方にお聞きします。】

問17 あなたは、来庁者への案内等此花区役所の窓口業務について、サービスがよいと感じましたか。

- |                  |           |
|------------------|-----------|
| 1. そう感じた         | 22.6%【55】 |
| 2. どちらかといえばそう感じた | 33.8%【82】 |
| 3. どちらともいえない     | 14.8%【36】 |
| 4. あまり感じなかった     | 15.2%【37】 |
| 5. 感じなかった        | 7.8%【19】  |
| 6. わからない         | 5.8%【14】  |

n = 243



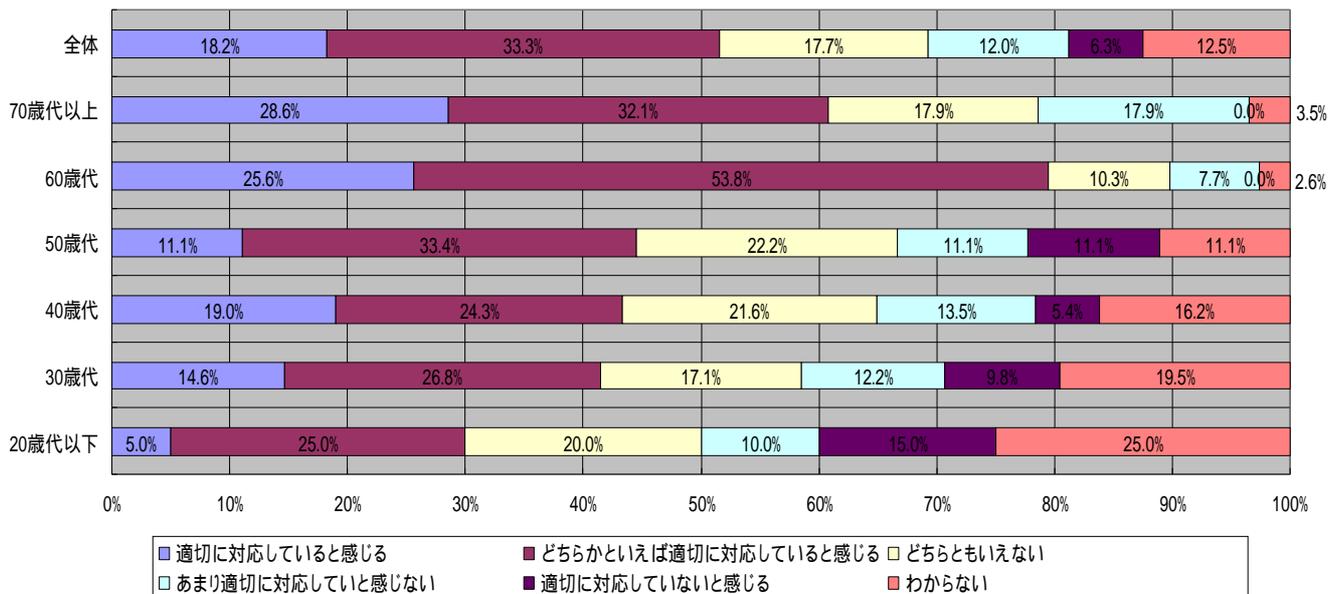
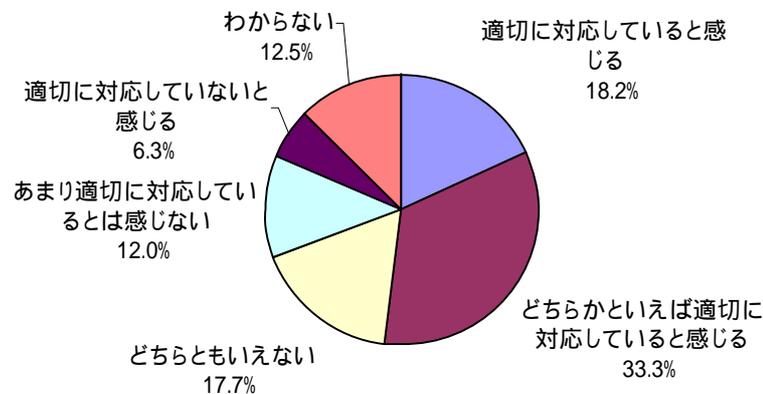
【分析・コメント】

「そう感じた」(22.6%)又は「どちらかといえばそう感じた」(33.8%)の割合(56.4%)は、「感じなかった」(7.8%)又は「あまり感じなかった」(15.2%)と回答された方の合計(23%)を上回っています。

【問18は、平成24年8月以降に、此花区役所へ相談や要望を行った方にお聞きします。】  
 問18 あなたは、此花区役所が、市民からの相談や要望に対し、適切に対応していると感じますか。

- |                          |           |
|--------------------------|-----------|
| 1. 適切に対応していると感じる         | 18.2%【35】 |
| 2. どちらかといえば適切に対応していると感じる | 33.3%【64】 |
| 3. どちらともいえない             | 17.7%【34】 |
| 4. あまり適切に対応していると感じない     | 12.0%【23】 |
| 5. 適切に対応していないと感じる        | 6.3%【12】  |
| 6. わからない                 | 12.5%【24】 |

n = 192



#### 【分析・コメント】

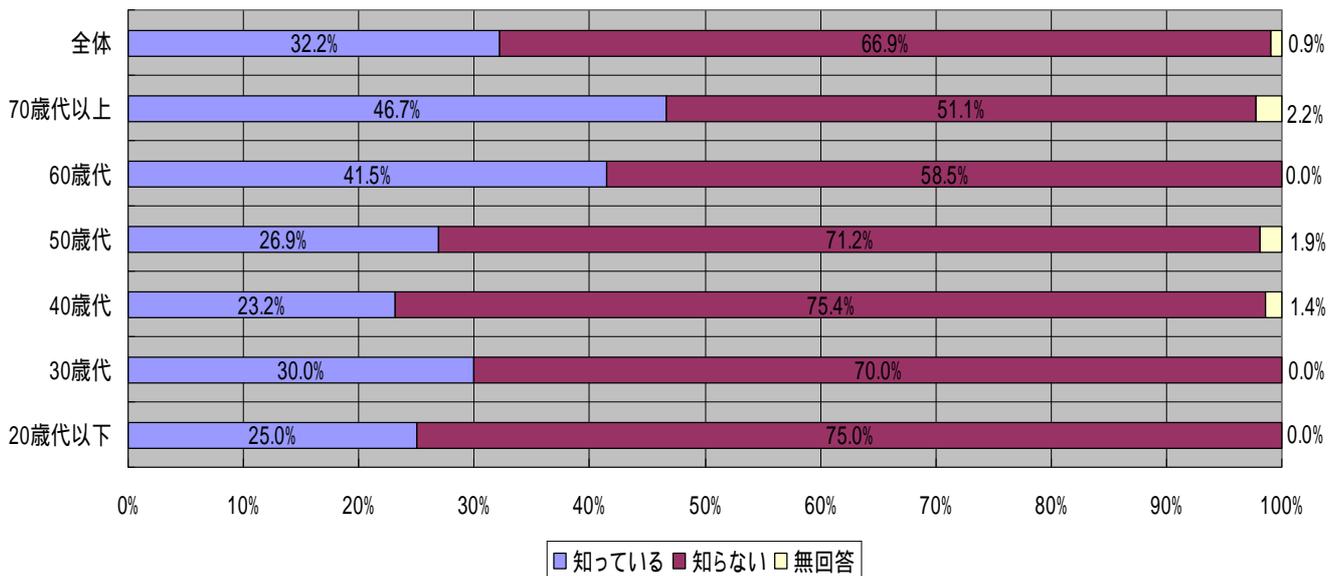
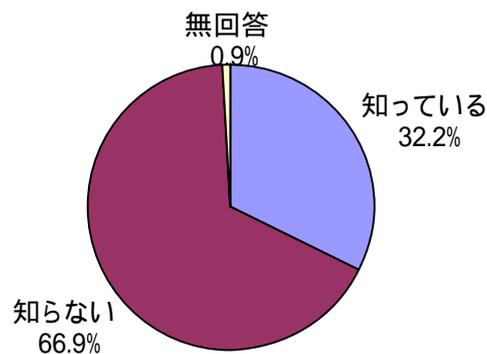
「適切に対応していると感じる」(18.2 %)又は「どちらかといえば適切に対応していると感じる」(33.3 %)の割合(51.5%)が、「適切に対応していないと感じる」(6.3 %)又は「あまり適切に対応していると感じない」(12.0 %)の割合(18.3%)を大きく上回っています。

年代別に見ると、60歳代における「適切に対応している」(25.6%)又は「どちらかといえば適切に対応していると感じる」(53.8%)の割合が79.4%と突出しています。

問19 あなたは、此花区役所で、防災など危機事象ごとの計画やマニュアルが作成されていることを知っていますか。

1. 知っている	32.2%【106】
2. 知らない	66.9%【220】
無回答	0.9%【3】

n = 329



【分析・コメント】

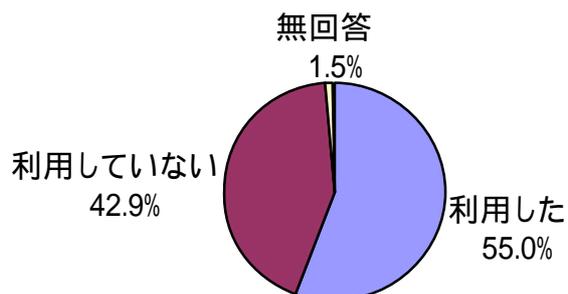
「知っている」(32.2%)の割合が、「知らない」(66.9%)の割合を大きく下回っています。

【平成24年度此花区運営方針：区役所で、防災など危機事象ごとの計画やマニュアルが作成されていることを知っている区民の割合 80%以上(目標年次：26年度)】

問20 あなたは、此花区役所で、来庁者への案内や証明書発行をはじめとする窓口サービスを、平成24年4月以降、利用されたことがありますか。

1. 利用した	55.6%【183】
2. 利用していない	42.9%【141】
無回答	1.5%【5】

n = 329



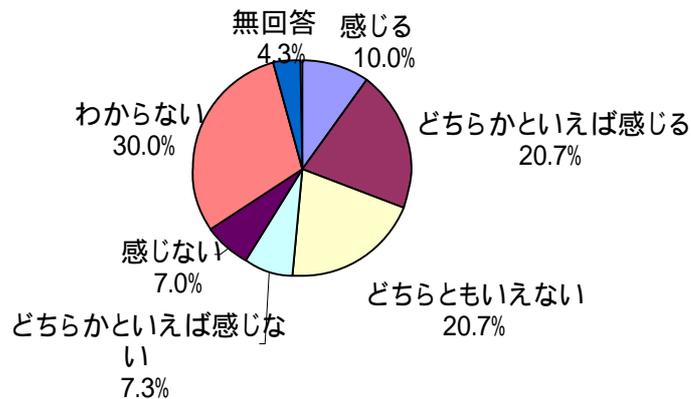
【分析・コメント】

「利用した」(55.6%)の割合が、「利用していない」(42.9%)の割合を上回っています。

問 2 1 あなたは、来庁者の案内や証明書発行をはじめとする窓口業務について、平成 2 4 年 4 月以降、サービスの向上が図られていると感じますか。

1 . 感じる	1 0 . 0 % 【 3 3 】
2 . どちらかといえば感じる	2 0 . 7 % 【 6 8 】
3 . どちらでもない	2 0 . 7 % 【 6 8 】
4 . どちらかといえば感じない	7 . 3 % 【 2 4 】
5 . 感じない	7 . 0 % 【 2 3 】
6 . わからない	3 0 . 0 % 【 9 9 】
無回答	4 . 3 % 【 1 4 】

n = 3 2 9



#### 【分析・コメント】

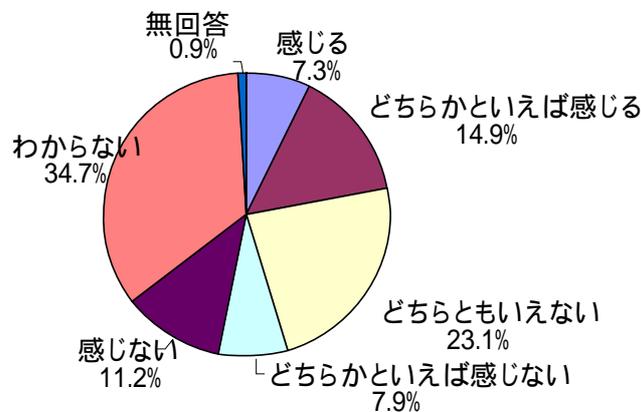
「感じる」(10.0%)又は「どちらかといえば感じる」(20.7%)の割合(30.7%)が、「感じない」(7.0%)又は「どちらかといえば感じない」(7.3%)の割合(14.3%)を上回っているものの、依然低い割合を示しています。

【平成 24 年度此花区運営方針:来庁者への案内や証明書発行をはじめとする窓口業務についてサービスの向上が図られていると感じている区民の割合 80%以上(目標年次:26 年度)】

問 2 2 あなたは、此花区役所の効率的な業務運営に向け、取り組みが進められていると感じますか。

1 . 感じる	7 . 3 %	【 2 4 】
2 . どちらかといえば感じる	1 4 . 9 %	【 4 9 】
3 . どちらでもない	2 3 . 1 %	【 7 6 】
4 . どちらかといえば感じない	7 . 9 %	【 2 6 】
5 . 感じない	1 1 . 2 %	【 3 7 】
6 . わからない	3 4 . 7 %	【 1 1 4 】
無回答	0 . 9 %	【 3 】

n = 3 2 9



【分析・コメント】

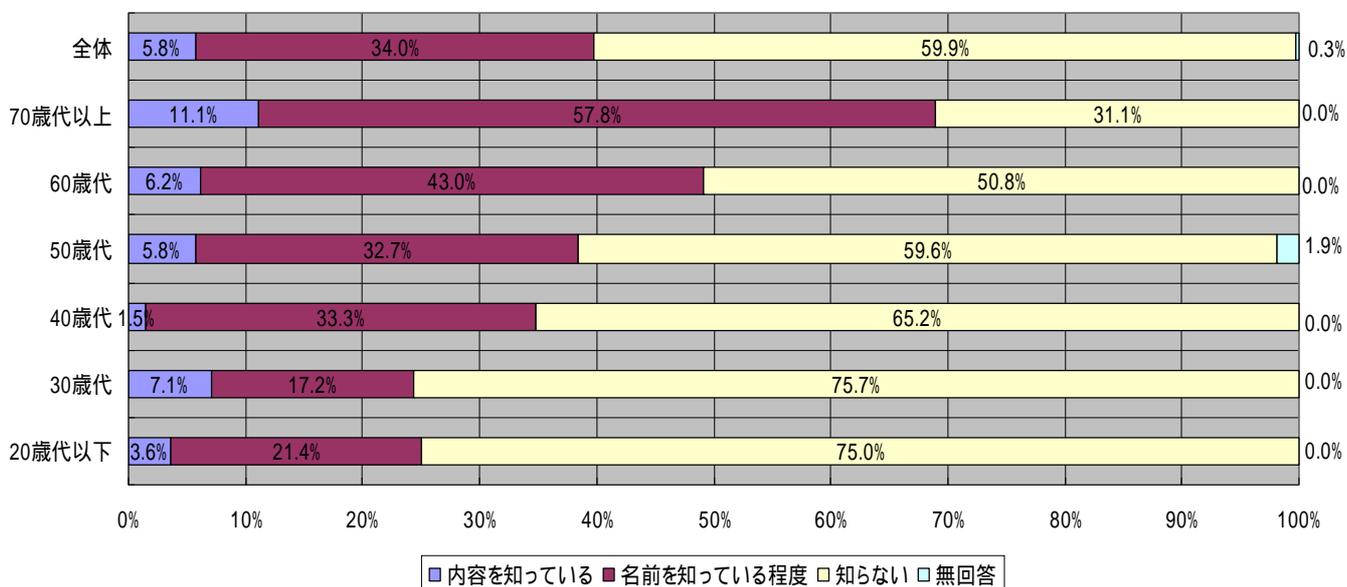
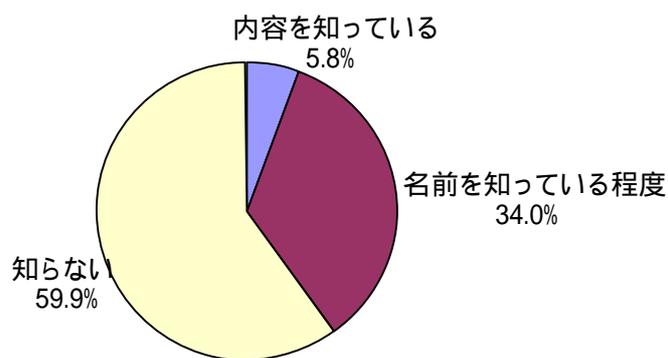
「感じる」(7.3%)又は「どちらかといえば感じる」(14.9%)の割合(22.2%)が、「感じない」(11.2%)の割合を上回っているものの、低い割合を示しています。

【平成 24 年度此花区運営方針：区役所の効率的な業務運営に向け、区の実情や特性に応じて、取り組みが進められていると感じている区民の割合 80%以上(目標年次：平成 26 年度)】

問23 あなたは、「市政改革プラン」をご存知ですか。

1. 内容を知っている	5.8%	【19】
2. 名前を知っている程度	34.0%	【112】
3. 知らない	59.9%	【197】
無回答	0.3%	【1】

n = 329



【分析・コメント】

「知らない」(59.9%)の割合が6割近くを占め、「名前を知っている程度」の割合が34.0%、「内容を知っている」の割合は5.8%に留まっています。

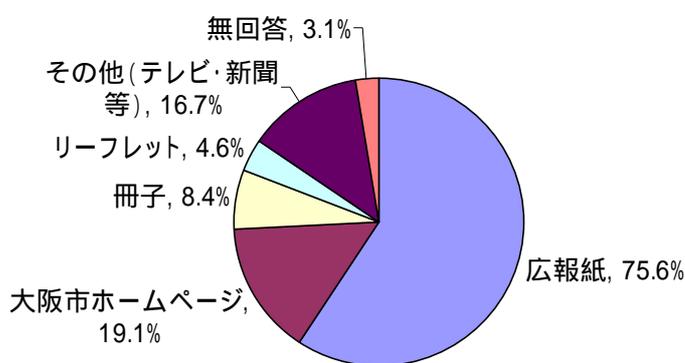
年代別に見ると、年代が上がるにつれ「内容を知っている」又は「名前を知っている程度」割合が高くなる傾向にあることがうかがえます。

【問24は、問23で「1.内容を知っている」「2.名前を知っている程度」と回答された方にお聞きします。】

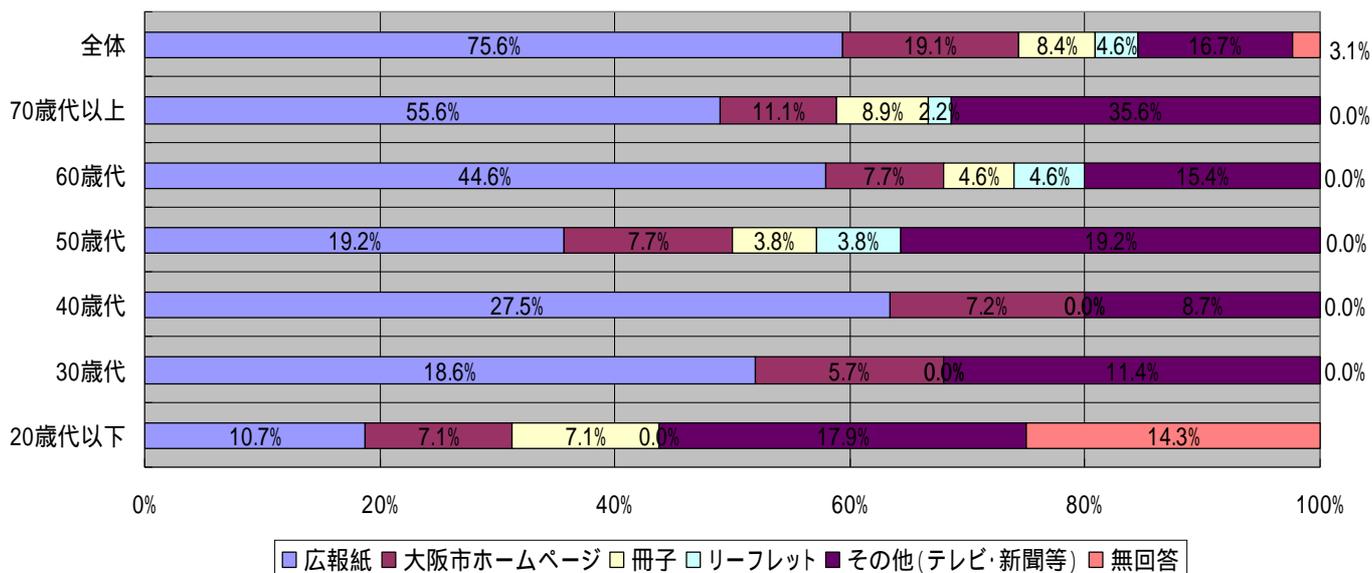
問24 あなたは、「市政改革プラン」について、何でお知りになりましたか。

1. 広報紙	75.6%【99】
2. 大阪市ホームページ	19.1%【25】
3. 冊子	8.4%【11】
4. リーフレット	4.6%【6】
5. その他(テレビ・新聞等)	16.7%【55】
無回答	3.1%【4】

n = 131



■ 広報紙 ■ 大阪市ホームページ □ 冊子 □ リーフレット ■ その他(テレビ・新聞等) ■ 無回答



■ 広報紙 ■ 大阪市ホームページ □ 冊子 □ リーフレット ■ その他(テレビ・新聞等) ■ 無回答

【分析・コメント】

「広報紙」(75.6%)の割合が7割以上を占めて最も高く、次いで、「大阪市ホームページ」(19.1%)、「その他(テレビ・新聞等)」(16.7%)、「冊子」(8.4%)、「リーフレット」(4.6%)の順で高くなっています。

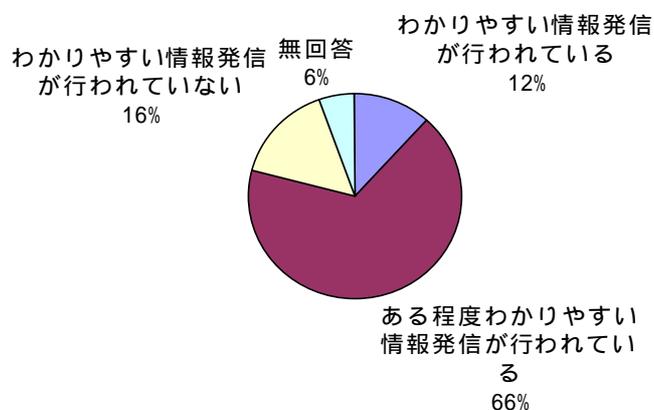
また、いずれの年代においても、「その他(テレビ・新聞等)」を除いた場合、「広報紙」が最も高い割合を占めています。

【問25は、問24で「1. 広報紙」「2. 大阪市ホームページ」「3. 冊子」「4. リーフレット」をいずれか1つでも回答された方にお聞きします。】

問25 あなたは、「市政改革プラン」について、わかりやすい情報発信が行われていると思いますか。

1. わかりやすい情報発信が行われている	11.9%【15】
2. ある程度わかりやすい情報発信が行われている	66.9%【85】
3. わかりやすい情報発信が行われていない	15.7%【20】
無回答	5.5%【7】

n = 127



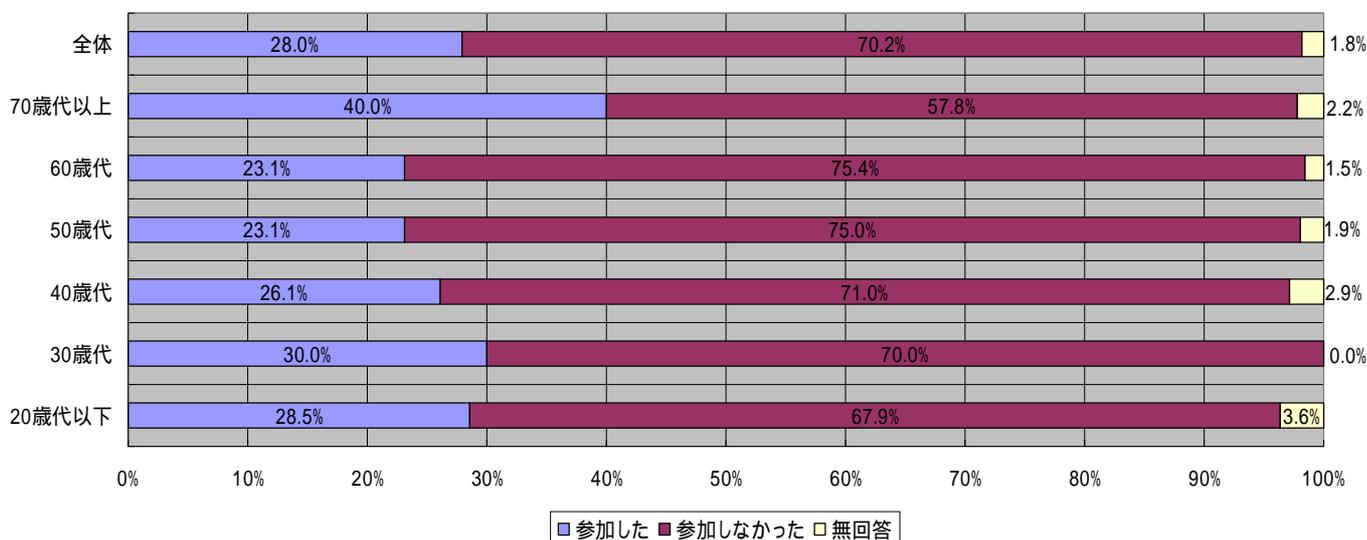
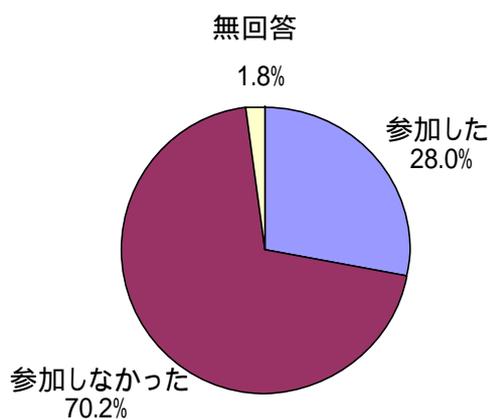
#### 【分析・コメント】

「わかりやすい情報発信が行われている」(11.9%)又は「ある程度わかりやすい情報発信が行われている」(66.9%)の割合(78.8%)が8割以上を占めています。

問 2 6 あなたは、平成 2 4 年 4 月以降に実施された、地域のコミュニティ事業に参加されましたか。

1. 参加した	28.0%	【92】
2. 参加しなかった	70.2%	【231】
無回答	1.8%	【6】

n = 329



【分析・コメント】

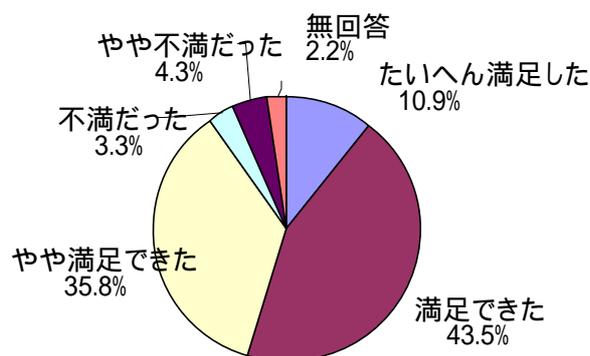
「参加した」(28.0%)の割合が「参加しなかった」(70.2%)の割合を大きく下回っている現状がうかがえます。そのような中でも、「参加した」と回答された方の割合について年代別に見ると、70歳代以上における割合(40.0%)が突出しています。

【問27は、問26で「1.参加した」と回答された方にお聞きします。】

問27 あなたが参加した事業は、満足できる内容でしたか。

1. 大変満足できた	10.9%【10】
2. 満足できた	43.5%【40】
3. やや満足できた	35.8%【33】
4. 不満だった	3.3%【3】
5. やや不満だった	4.3%【4】
6. 大変不満だった	0.0%【0】
無回答	2.2%【2】

n = 92



#### 【分析・コメント】

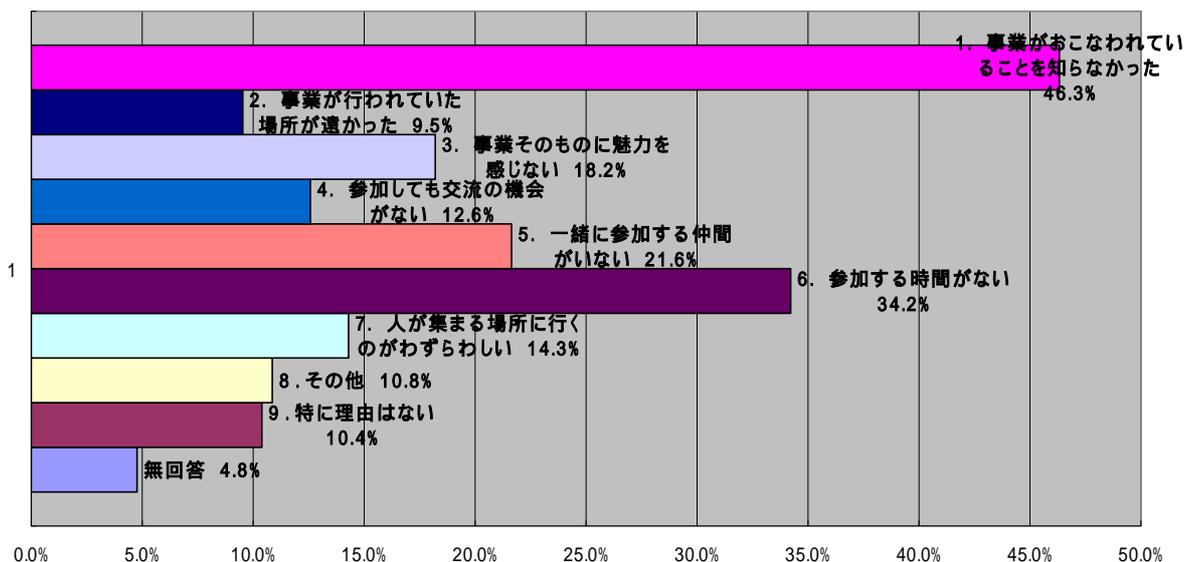
問26で「参加した」と回答された方に、参加した事業が満足できる内容であったかどうかについて質問したところ、「大変満足できた」(10.9%)、「満足できた」(43.5%)、「やや満足できた」(35.8%)の割合が9割を超えており、参加された方のほとんど方が肯定的な回答をされています。

【問28は、問26で「2.参加しなかった」と回答された方にお聞きします。】

問28 参加しなかった理由は次のうちどれですか。(複数回答可)

1. 事業が行われていることを知らなかった	46.3%	【107】
2. 事業が行われていた場所が遠かった	9.5%	【22】
3. 事業そのものに魅力を感じない	18.2%	【42】
4. 参加しても交流の機会がない	12.6%	【29】
5. 一緒に参加する仲間がいない	21.6%	【50】
6. 参加する時間がない	34.2%	【79】
7. 人が集まる場所に行くのがわずらわしい	14.3%	【33】
8. その他	10.8%	【25】
9. 特に理由はない	10.4%	【24】
無回答	4.8%	【11】

n = 231



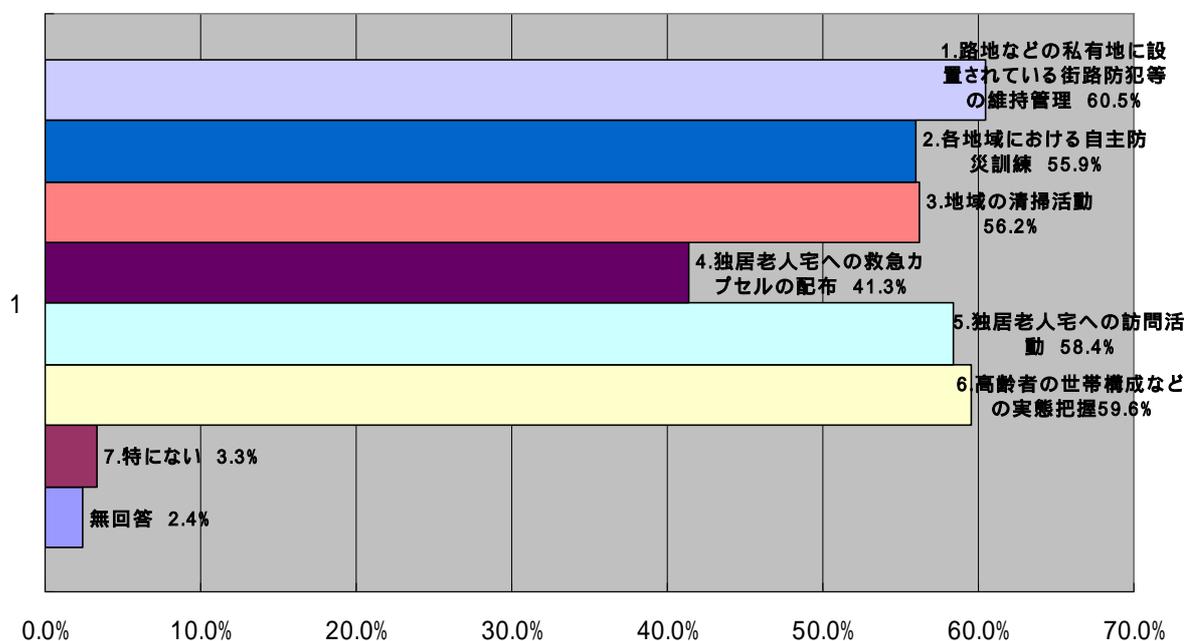
#### 【分析・コメント】

「事業が行われていることを知らなかった」(46.3%)の割合が全体の5割近くを占め、次いで、「参加する時間がない」(34.2%)、「一緒に参加する仲間がいない」(21.6%)、「事業そのものに魅力を感じない」(18.2%)、「人が集まる場所に行くのがわずらわしい」(14.3%)、「参加しても交流の機会がない」(12.6%)、「事業が行われていた場所が遠かった」(9.5%)の順で割合が高くなっています。

問29 現在、地域の方々がやっている活動の中で、今後も必要と思うものはどれですか。

1. 路地などの私有地に設置されている街路防犯灯の維持管理	60.5%【199】
2. 各地域における自主防災訓練	55.9%【184】
3. 地域の清掃活動	56.2%【185】
4. 独居老人宅への救急カプセルの配布	41.3%【136】
5. 独居老人宅への訪問活動	58.4%【192】
6. 高齢者の世帯構成などの実態把握	59.6%【196】
7. 特にない	3.3%【11】
無回答	2.4%【8】

n = 329



【分析・コメント】

現在、地域の方々がやっている活動の中で、今後も必要と思うものを選んでいただいたところ、「路地などの私有地に設置されている街路防犯灯の維持管理」の割合(回答延べ数の 60.5%)がもっとも高く、次いで、「高齢者の世帯構成などの実態把握」(同 59.6%)、「独居老人宅への訪問活動」(同 58.4%)、「地域の清掃活動」(同 56.2%)、「各地域における自主防災訓練」(同 55.9%)、「独居老人宅への救急カプセルの配布」(41.3%)の順で高い割合を占めておりますが、安全・安心、まちの美化、福祉の分野における地域の諸活動について、今後も必要と思われることがうかがえます。

平成24年度第2回

# 此花区民モニター質問書

「区政運営についての評価等に関するアンケート」



注意事項：

- ・質問書は必ずモニターご本人で回答してください。
- ・回答は「」の中に数字をご記入ください。
- ・質問書は同封の返信用封筒に入れて 2月22日(金)までにお送りください。

登録番号・認証番号は次のページに記入してください。

此花区役所

登録番号・認証番号は  
必ずご記入ください。

登録番号

認証番号

問1 あなたは、地域での住民同士の「つながり」や「きずな」について、どうお考えですか。

(1つ選んでください)

1. 大切である
2. どちらかといえば大切である
3. どちらともいえない
4. あまり大切でない
5. 大切でない

.....▶

問2 お住まいの地域でのご近所づきあいについて、平成24年4月までと比べて、日頃からあいさつや立ち話をする相手が増えたと感じますか。

(1つ選んでください)

1. 増えた
2. どちらかといえば増えた
3. 変わらない
4. どちらかといえば減った
5. 減った

.....▶

問3 平成24年4月までと比べて、地域の広報冊子や、回覧板・掲示板・ホームページなどで、お住まいの地域(主に小学校エリア)で活動している地域団体の活動内容や、会計報告が公表されていることを知る機会が増えましたか。

(1つ選んでください。)

1. 増えた
2. どちらかといえば増えた
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば減った
5. 減った
6. 知らない

.....▶

問4 あなたは、区民の方が地域活動に参画しやすい環境が整っていると感じますか。

(1つ選んでください)

1. 感じる
2. ある程度感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. わからない

.....▶

裏面にも質問があります。

問5 あなたのお住まいの地域では、地域のまちづくりに関する活動について、地域団体やNPO、企業など様々な団体が連携・協働して進められていると感じますか。(1つ選んでください)

1. そうである
2. まあまあそうである
3. どちらともいえない
4. あまりそうでない
5. そうでない
6. わからない



問6 あなたは、これまでに地域活動( )に取組んだことがありますか。(1つ選んでください)

1. ある
2. ない



( )地域活動...身近な地域の社会環境を良くするために、市民や地域の各種団体、NPO、ボランティア団体、事業者などが地域を中心に取り組む公益的な活動のことです。

問7 あなたのお住まいの地域の活動において、コーディネート( 1)やファシリテート( 2)のできる人材が活躍していると感じますか。(1つ選んでください)

1. 感じる
2. ある程度感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. 感じない
6. わからない



( 1)コーディネート...全体的な調和などを考えて調整し、組み合わせること。

( 2)ファシリテート...容易にする・促進するという語彙(ごい)で、組織や集団による問題解決や、合意形成などにおいて、中立的な立場に立って、協働的・創造的な話し合いの手順や過程を設計・管理することをいう。

(参考)大阪市では、地域のまちづくりを活性化させるため、中立的な立場で地域の話し合いを進め、人材・情報など地域の資源をコーディネートし、地域特性に応じた活動のマネジメントを行う「地域公共人材」の育成に取り組むこととしています。

右頁に続きます。

問8 あなたは、コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスという言葉をご存知でしたか。  
(1つ選んでください)

- 1 . 知っていた
- 2 . 知らなかった



(参考)大阪市では、活力ある地域社会づくりに向けて、地域の利益の増大を目的にしたコミュニティ・ビジネス/ソーシャル・ビジネスを地域が自立して事業化できるよう各種支援に取り組んでいます。

【問9は、問8で「1 . 知っていた」と回答された方にお聞きします。】

問9 コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスが、地域で継続的に展開されていくことで、地域の活性化や地域の利益の増大につながるといった、意義やメリットをご存知でしたか。  
(1つ選んでください)

- 1 . 知っていた
- 2 . 知らなかった



(参考)コミュニティ・ビジネス/ソーシャル・ビジネスで取り組まれる事業例

コミュニティ・ビジネス/ソーシャル・ビジネスとは、地域自らが地域の課題を解決するために、地域資源(ヒト・モノ・カネ・情報など)を活用しながら、ビジネス(有料サービス)として継続的に展開し、地域を元気にする事業で、地域の利益を目的にした取り組みです。

分野	具体例
福祉	各種給食サービス、在宅介護サービス、外出移送サービス、住宅改造サービス、買物代行サービス、家事支援、代行、出張理美容サービスなど
環境	リサイクル、環境美化、リサイクルショップなど
情報	地域情報誌の発行、コミュニティ FM 局の運営、IT を活用した情報サービス、地域文化資源の電子データ化など
観光・交流	観光イベントの企画運営、観光ボランティアガイド、国際交流、都市と農村の交流、異業種交流など
まちづくり	祭りやイベントの企画運営、商店街の空き店舗活用、商店街宅配サービス、まちづくりコンサルティングなど
ものづくり	食品加工、伝統工芸など
就労支援	女性・障がい者・高齢者の就労支援、職業訓練、研修など
子育て支援	保育サービス、病児保育、不登校児童スクールなど
生涯学習	趣味、おけいこごとなど
芸術文化・伝統の振興	芸術文化イベントの企画運営、伝統行事や祭りのサポート、映画・演劇等の上映、職人の技術を活かしたものづくりなど
施設管理	公共施設の管理運営など
コミュニティ・ビジネス支援	コミュニティ・ビジネス起業家支援、地域金融など

裏面にも質問があります。

問10 あなたは、此花区で、どのような特色のある施策・事業(例えば津波避難対策や健康体操、けん玉による地域の活性化など)が行われているか知っていますか。(1つ選んでください)

1. よく知っている
2. 一部知っている
3. 知らない



問11 あなたは、此花区長の顔や名前(姓のみで結構です)を知っていますか。

(1つ選んでください)

1. 顔も名前も知っている
2. 顔は知っているが、名前は知らない
3. 名前は知っているが、顔は知らない
4. 顔も名前も知らない



問12 あなたは、区政に関する情報が、区民に届けられていると思いますか。

(1つ選んでください)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. あまり思わない
5. 思わない
6. わからない



問13 あなたは、区民の多様な意見やニーズが、区役所に届いていると感じますか。

(1つ選んでください)

1. 届いていると感じる
2. どちらかといえば届いていると感じる
3. どちらともいえない
4. あまり届いていないと感じる
5. 届いているとは感じない
6. わからない



右頁に続きます。

問14 あなたは、区政運営について、計画段階から区民の対話や協働によって進められていると感じますか。 (1つ選んでください)

1. 進められていると感じる
2. どちらかといえば進められていると感じる
3. どちらともいえない
4. あまり進められていないと感じる
5. 進められているとは感じない
6. わからない



問15 あなたは、区政運営について、区民による多様な評価が行われ、それが区民に届いていると感じますか。 (1つ選んでください)

1. 届いていると感じる
2. どちらかといえば届いていると感じる
3. どちらともいえない
4. あまり届いていないと感じる
5. 届いているとは感じない
6. わからない



問16 あなたは地域活動を支援する中間支援組織( )のことを知っていますか。 (1つ選んでください)

1. 活動内容を知っている
2. 名前を聞いたことがある
3. 知らない



( )中間支援組織...社会の変化やニーズを把握し、様々な団体の活動や、団体間の連携を支援する組織のこと。

【問17は、平成24年8月以降に、此花区役所を訪れたことのある方にお聞きします。】

問17 あなたは、来庁者への案内等此花区役所の窓口業務について、サービスがよいと感じましたか。 (1つ選んでください)

1. そう感じた
2. どちらかといえばそう感じた
3. どちらともいえない
4. あまり感じなかった
5. 感じなかった
6. わからない



裏面にも質問があります。

【問18は、平成24年8月以降に、此花区役所へ相談や要望を行った方にお聞きします。】

問18 あなたは、此花区役所が、市民からの相談や要望に対し、適切に対応していると感じますか。  
(1つ選んでください)

1. 適切に対応していると感じる
2. どちらかといえば適切に対応していると感じる
3. どちらともいえない
4. あまり適切に対応していると感じない
5. 適切に対応していないと感じる
6. わからない

.....▶

問19 あなたは、此花区役所で、防災など危機事象ごとの計画やマニュアルが作成されていることを知っていますか。  
(1つ選んでください)

1. 知っている
2. 知らない

.....▶

問20 あなたは、此花区役所で、来庁者への案内や証明書発行をはじめとする窓口サービスを、平成24年4月以降、利用されたことがありますか。  
(1つ選んでください)

1. 利用した
2. 利用していない

.....▶

問21 あなたは、来庁者の案内や証明書発行をはじめとする窓口業務について、平成24年4月以降、サービスの向上が図られていると感じますか。  
(1つ選んでください)

1. 感じる
2. どちらかといえば感じる
3. どちらでもない
4. どちらかといえば感じない
5. 感じない
6. わからない

.....▶

右頁に続きます。

問22 あなたは、此花区役所の効率的な業務運営に向け、取り組みが進められていると感じますか。(1つ選んでください)

1. 感じる
2. どちらかといえば感じる
3. どちらでもない
4. どちらかといえば感じない
5. 感じない
6. わからない

.....▶

問23 あなたは、「市政改革プラン」をご存知ですか。(1つ選んでください)

1. 内容を知っている
2. 名前を知っている程度
3. 知らない

.....▶

(参考)「市政改革プラン」では、「住民に近いほど住民のニーズを的確に把握でき、そのニーズへの対応は、住民に近いところで行うほうが望ましい」という考え方(「ニア・イズ・ベター」)のもと、地域団体や市民、NPO、企業、及び行政などの多様な協働による活力ある地域社会づくりと、それを支える区政運営の実現をめざしています。また、行財政運営については、本格的な少子高齢・人口減少社会の到来を見据え、「現役世代への重点的な投資」という政策転換を支える財源を捻出するとともに、スリムで確固たる行財政基盤を構築するため、ムダを徹底的に排除し、効果的・効率的な運営をめざしています。

【問24は、問23で「1. 内容を知っている」「2. 名前を知っている程度」と回答された方にお聞きします。】

問24 あなたは、「市政改革プラン」について、何でお知りになりましたか。(複数回答可)

1. 広報紙
2. 大阪市ホームページ
3. 冊子
4. リーフレット
5. その他(テレビ・新聞等)

.....▶ 

--	--	--	--	--

【問25は、問24で「1. 広報紙」「2. 大阪市ホームページ」「3. 冊子」「4. リーフレット」をいずれか1つでも回答された方にお聞きします。】

問25 あなたは、「市政改革プラン」について、わかりやすい情報発信が行われていると思いますか。(1つ選んでください)

1. わかりやすい情報発信が行われている
2. ある程度わかりやすい情報発信が行われている

3. わかりやすい情報発信が行われていない



裏面にも質問があります。

【問26～問29については、「地域補助金( 1)」に関するアンケートです。】

( 1)大阪市では、地域課題の解決や、地域コミュニティの活性化を目的として取り組まれる事業に対し、補助金を交付しています。

問26 あなたは、平成24年4月以降に実施された、地域のコミュニティ事業( 2)に参加されましたか。(1つ選んでください)

- 1. 参加した
- 2. 参加しなかった



( 2)「地域のコミュニティ事業」とは、世代間交流や地域コミュニティの活性化を目的とした、各地域で開催されている事業のことです。

(例)盆踊り、花火大会、各地域主催のフェスタ・まつり など

【問27は、問26で「1. 参加した」と回答された方にお聞きします。】

問27 あなたが参加した事業は、満足できる内容でしたか。(1つ選んでください)

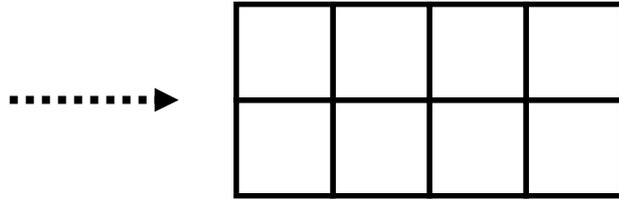
- 1. 大変満足できた
- 2. 満足できた
- 3. やや満足できた
- 4. 不満だった
- 5. やや不満だった
- 6. 大変不満だった



【問28は、問26で「2. 参加しなかった」と回答された方にお聞きします。】

問28 参加しなかった理由は次のうちどれですか。(複数回答可)

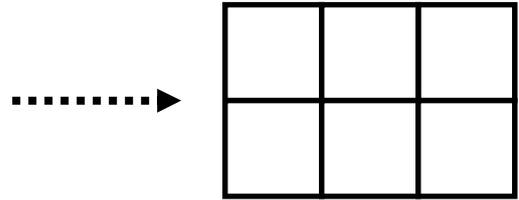
- 1. 事業が行われていることを知らなかった
- 2. 事業が行われていた場所が遠かった
- 3. 事業そのものに魅力を感じない
- 4. 参加しても交流の機会がない
- 5. 一緒に参加する仲間がない
- 6. 参加する時間がない
- 7. 人が集まる場所に行くのがわずらわしい
- 8. その他(具体的に: )
- 9. 特に理由はない



右頁に続きます。

問29 現在、地域の方々が行っている活動の中で、今後も必要と思うものは次のうちどれですか。  
(複数回答可)

1. 路地などの私有地に設置されている街路防犯灯の維持管理
2. 各地域における自主防災訓練
3. 地域の清掃活動
4. 独居老人宅への救急カプセル( 1 )の配布
5. 独居老人宅への訪問活動
6. 高齢者の世帯構成などの実態把握( 2 )
7. 特にない



- ( 1)救急カプセルとは、救急搬送時に「かかりつけ病院」や「持病」などの情報を記入したカードが入ったカプセルのことで、救急隊に必要な情報を伝えるためのものです。
- ( 2)災害時救援活動における、要援護者を把握するための活動です。

ご協力ありがとうございました。